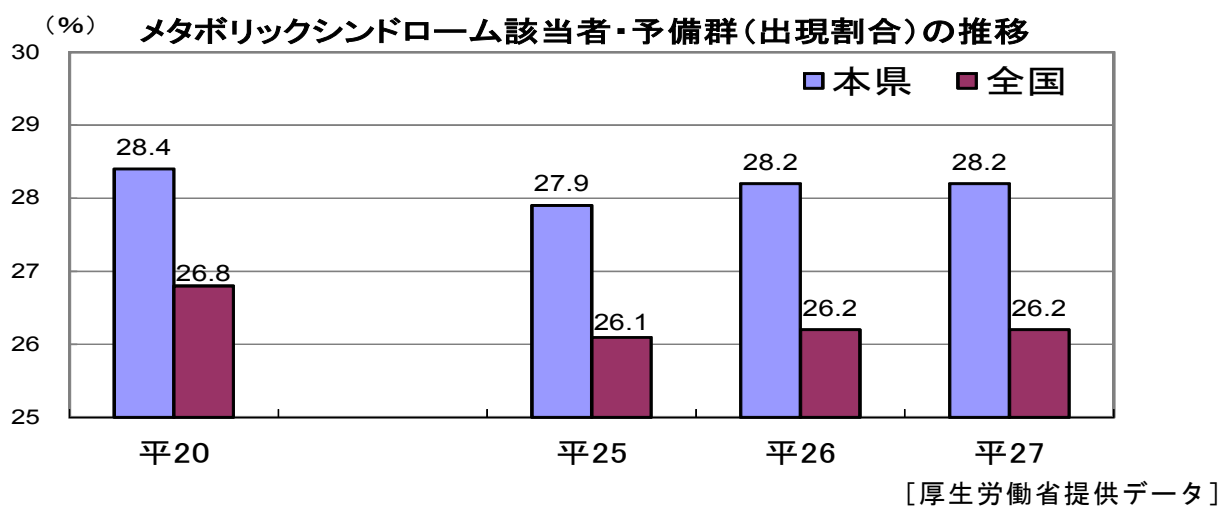


5 県民の健康状況

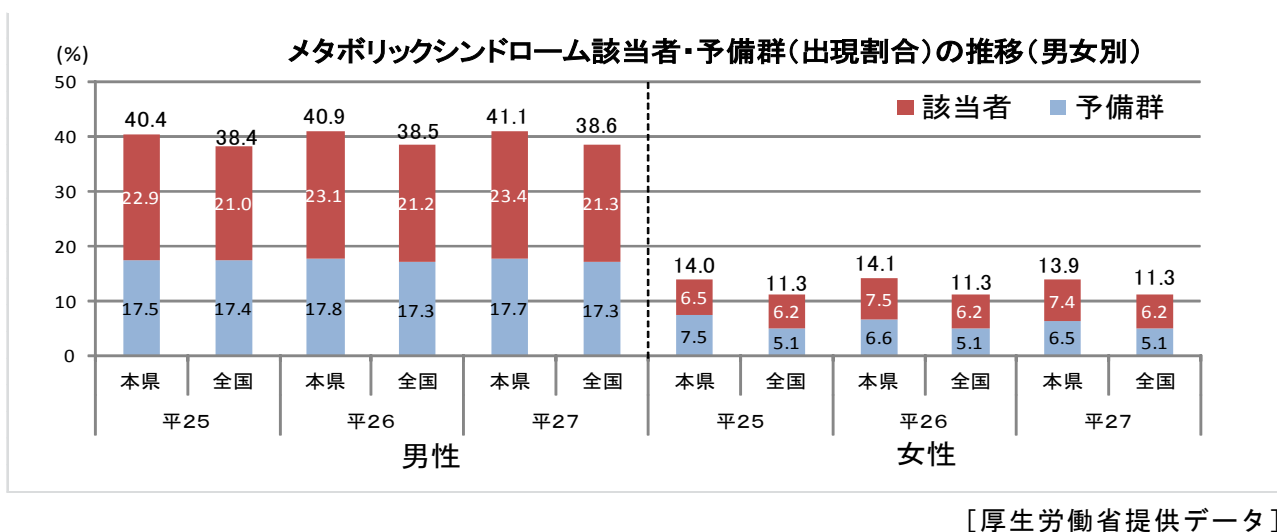
(1) メタボリックシンドロームの状況

- 特定健康診査受診者のメタボリックシンドローム該当者・予備群^{*1}の割合は、特定健康診査がスタートした平成20年度より本県・全国ともに微減していますが、本県は全国に比べて割合がわずかに高く、平成27年度で28.2%となっています。
- メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合を男女別にみると、本県の平成27年度の状況は男性41.1%、女性13.9%といずれも全国より高く、男性は女性の約3倍となっています。

【図表 1-3-75】メタボリックシンドローム該当者・予備群の推移



【図表 1-3-76】メタボリックシンドローム該当者・予備群の推移（男女別）

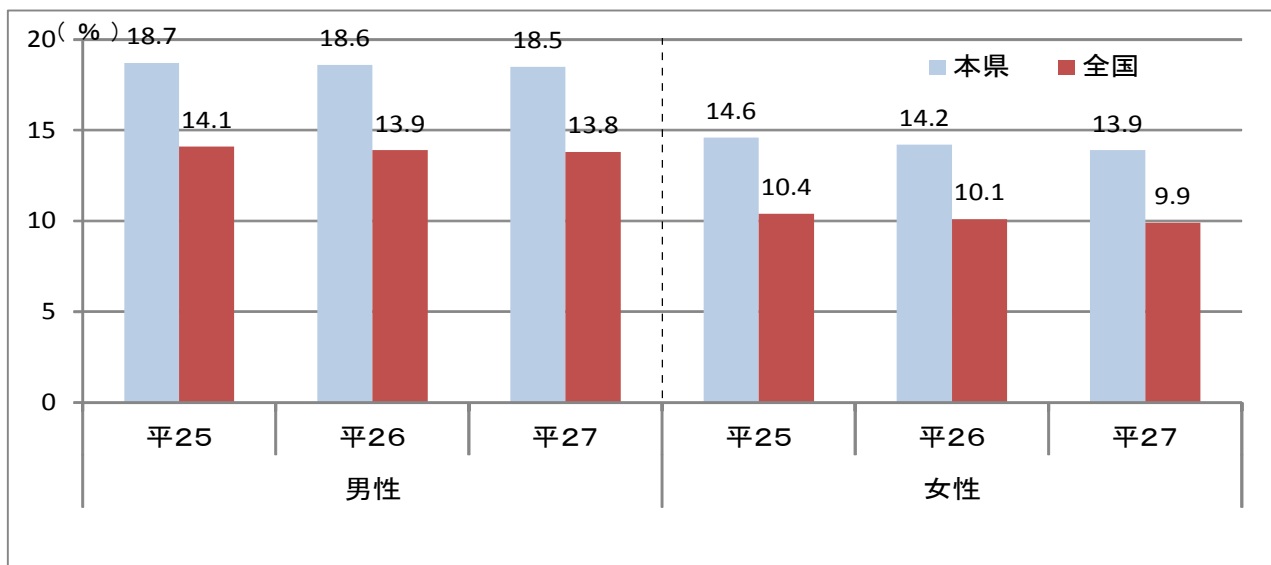


^{*1} メタボリックシンドローム該当者・予備群：内臓のまわりに脂肪がつく内臓脂肪型肥満の人が、脂質代謝異常や高血圧、高血糖のいずれか二つ以上を併せ持っている状態が「該当者」。一つ持っている状態が「予備群」。

(2) 高血圧・糖尿病の状況

- 特定健康診査受診者の高血圧症の治療に係る薬剤を服用している者の割合は、概ね横ばいで経過しており、平成27年度は男性18.5%、女性13.9%と男女ともに、全国より高い割合となっています。

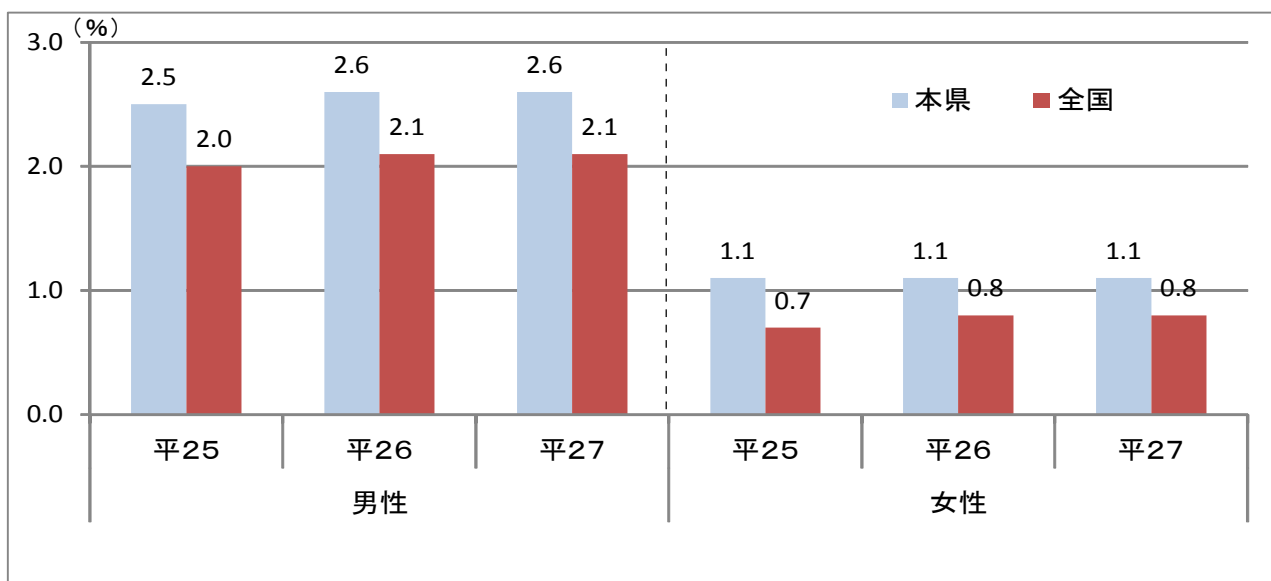
【図表 1-3-77】高血圧症の治療に係る薬剤を服用している者の割合の推移



[厚生労働省提供データ]

- 糖尿病の治療に係る薬剤を服用している者の割合は、概ね横ばいで経過しており、平成27年度は男性2.6%、女性1.1%と男女ともに、全国より高い割合となっています。

【図表 1-3-78】糖尿病の治療に係る薬剤を服用している者の割合の推移



[厚生労働省提供データ]

6 保健医療に関する県民の意識・行動

県民の保健医療に関する意識、要望等を把握するため、20歳以上の県民から無作為に抽出した5,000人を対象に「平成28年度県民保健医療意識調査」を実施し、54.6%の有効回答を得ました。

調査結果の概要は次のとおりとなっています。

(1) 健康診断

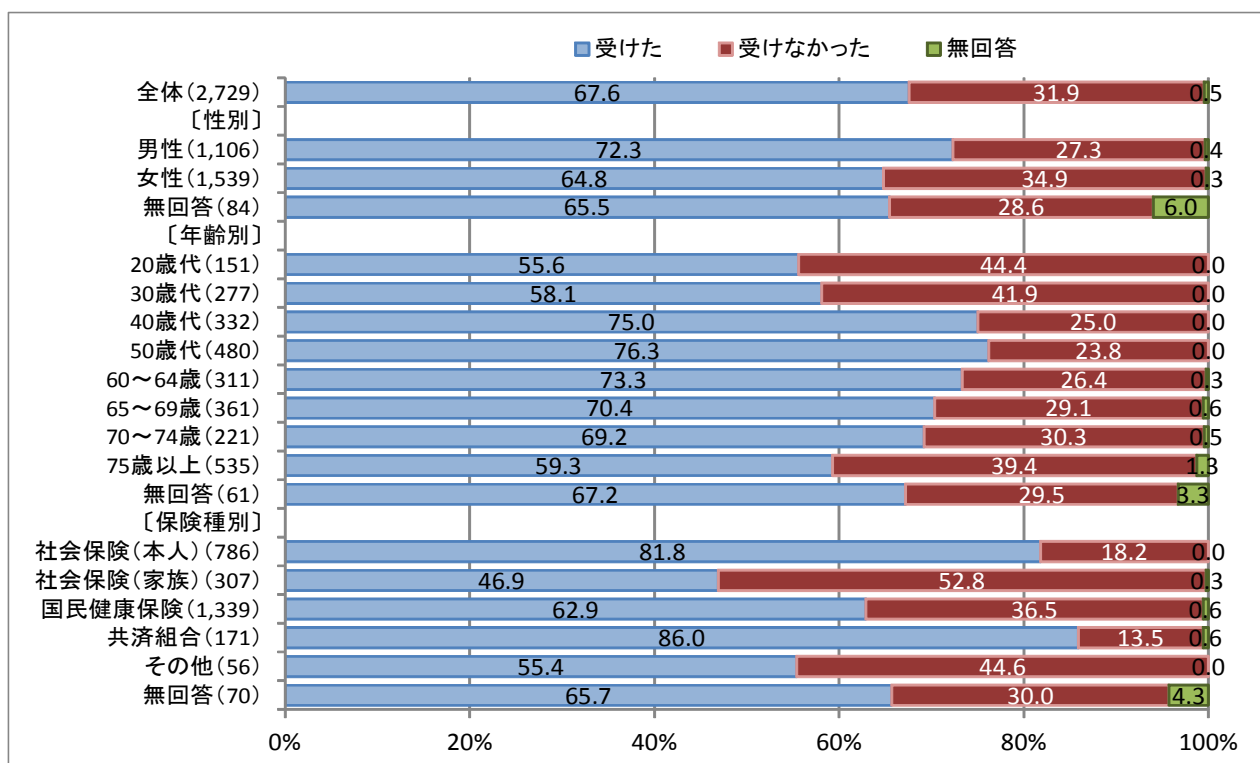
ア 健康診断の受診状況

- 最近1年間に健康診断（がん検診、妊産婦健診、歯の健康診査、免許取得や就職に伴う健康診断、病院や診療所で行う診療としての検査を除く）を受診した割合は、67.6%です。

年齢別には、「40歳代」から「65～69歳」までは7割を超える一方、「20歳代」では概ね5割となっています。

- 保険種別では、「社会保険本人」、「共済組合」の受診が高い割合となっている一方、「社会保険の家族」の割合が低くなっています。

【図表 1-3-79】最近1年間の健康診断の受診状況



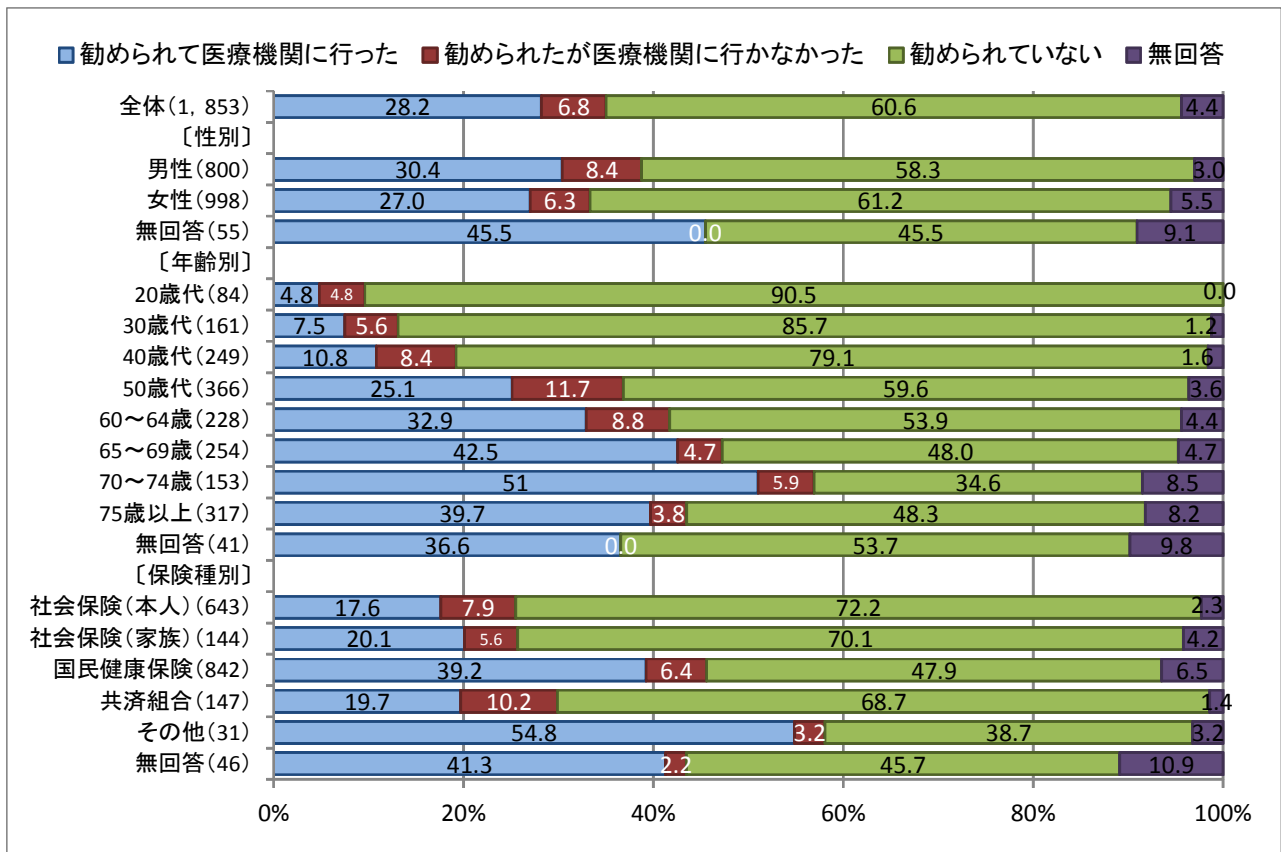
[平成28年度県民保健医療意識調査]

イ 医療機関受診勧奨の状況

- 健康診断の受診者の中で、「医療機関の受診を勧められて、医療機関を受診した」は28.2%、「医療機関の受診を勧められたが、医療機関に行かなかった」は6.8%となっています。

「医療機関に行かなかった」を年代別に見ると、50歳代が最も多く、40・60歳代が続いています。また、性別で見ると、男性が女性より多くなっています。

【図表 1-3-80】医療機関への受診勧奨（健診受診者）

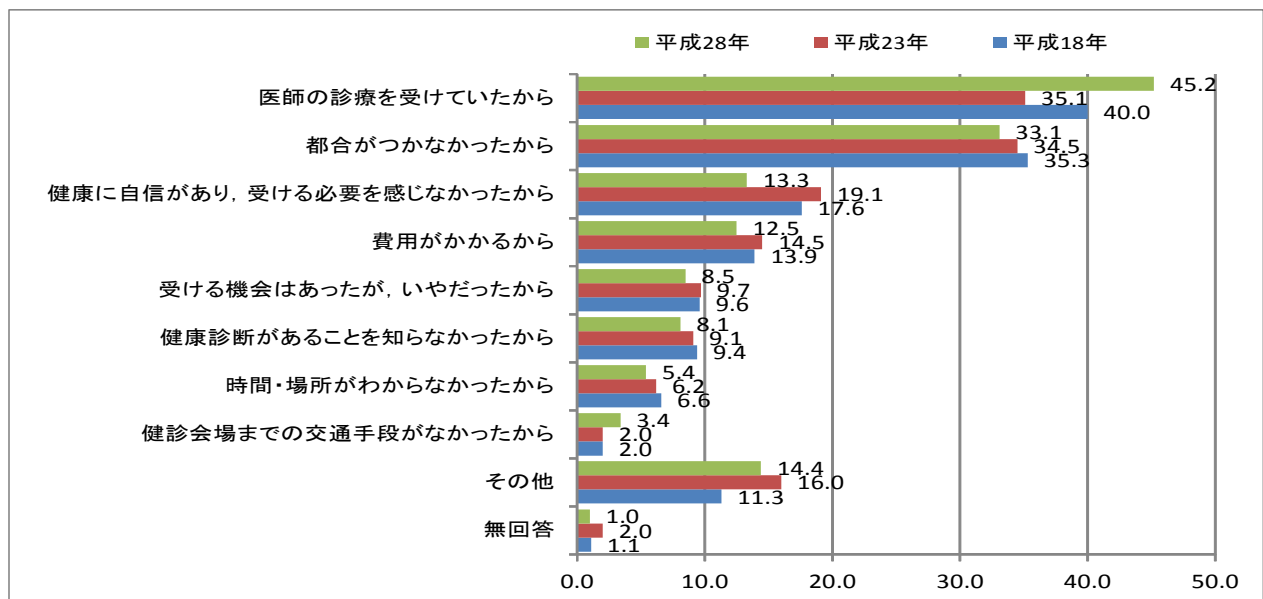


〔平成28年度県民保健医療意識調査〕

ウ 健康診断を受診しなかった理由

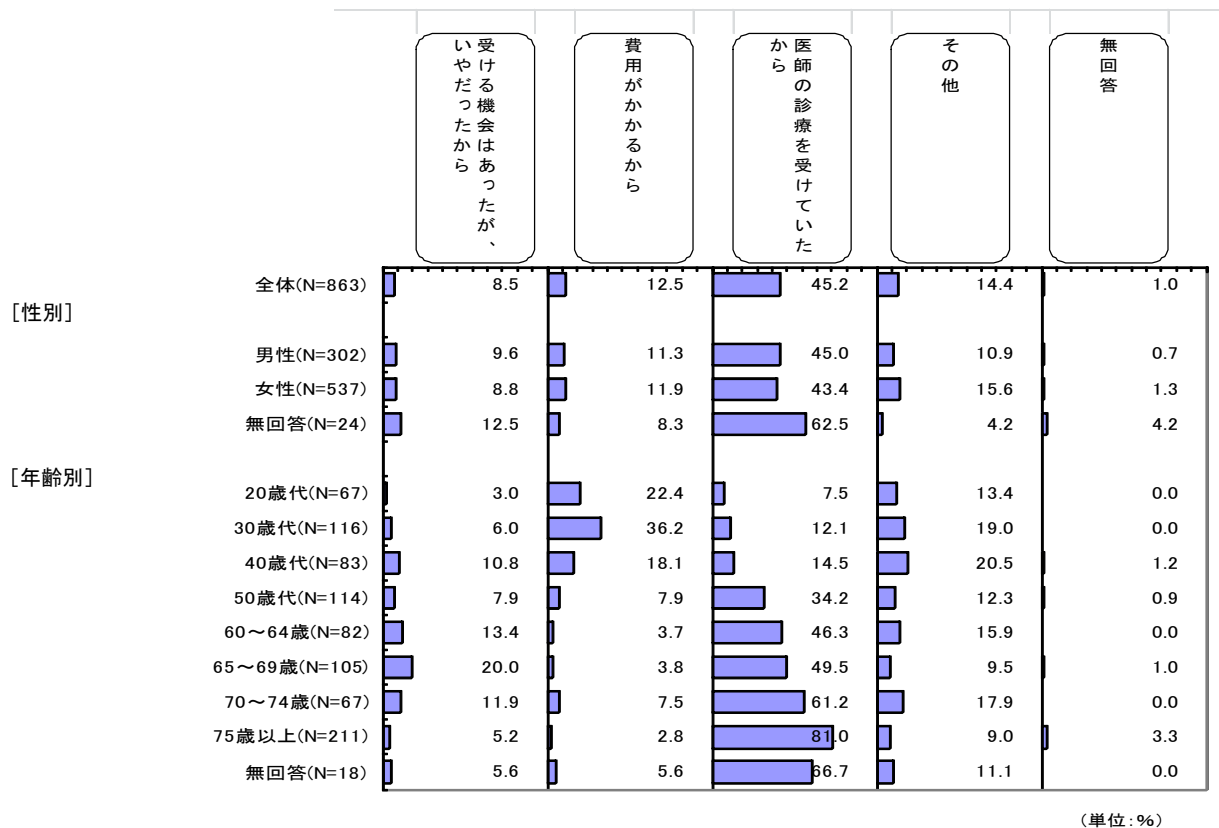
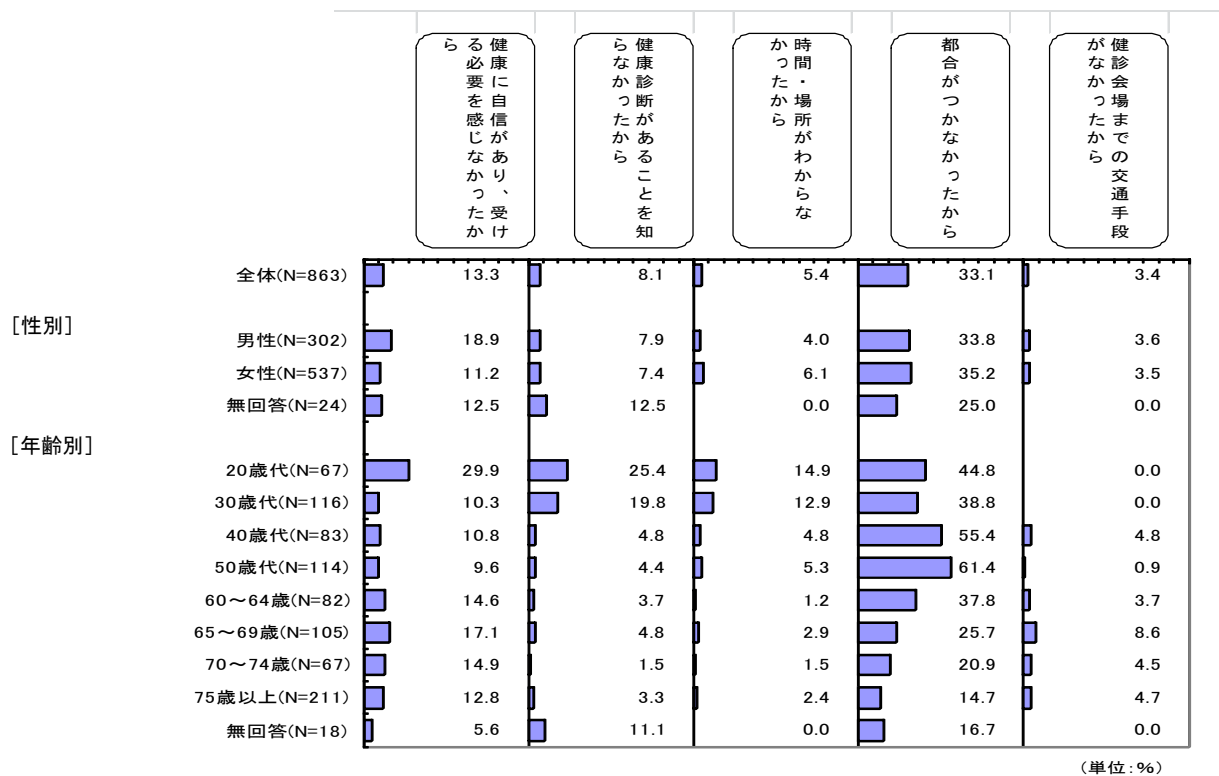
- 健康診断を受診しなかった理由としては、「医師の診療を受けていたから」が45.2%で最も高く、次いで「都合がつかなかったから」33.1%、「健康に自信があり、受ける必要を感じなかったから」13.3%となっています。

【図表 1-3-81】健康診断を受診しなかった理由（健診未受診者、複数回答）



〔平成28年度県民保健医療意識調査〕

【図表 1-3-82】性・年齢別健康診断を受診しなかった理由（健診未受診者、複数回答）

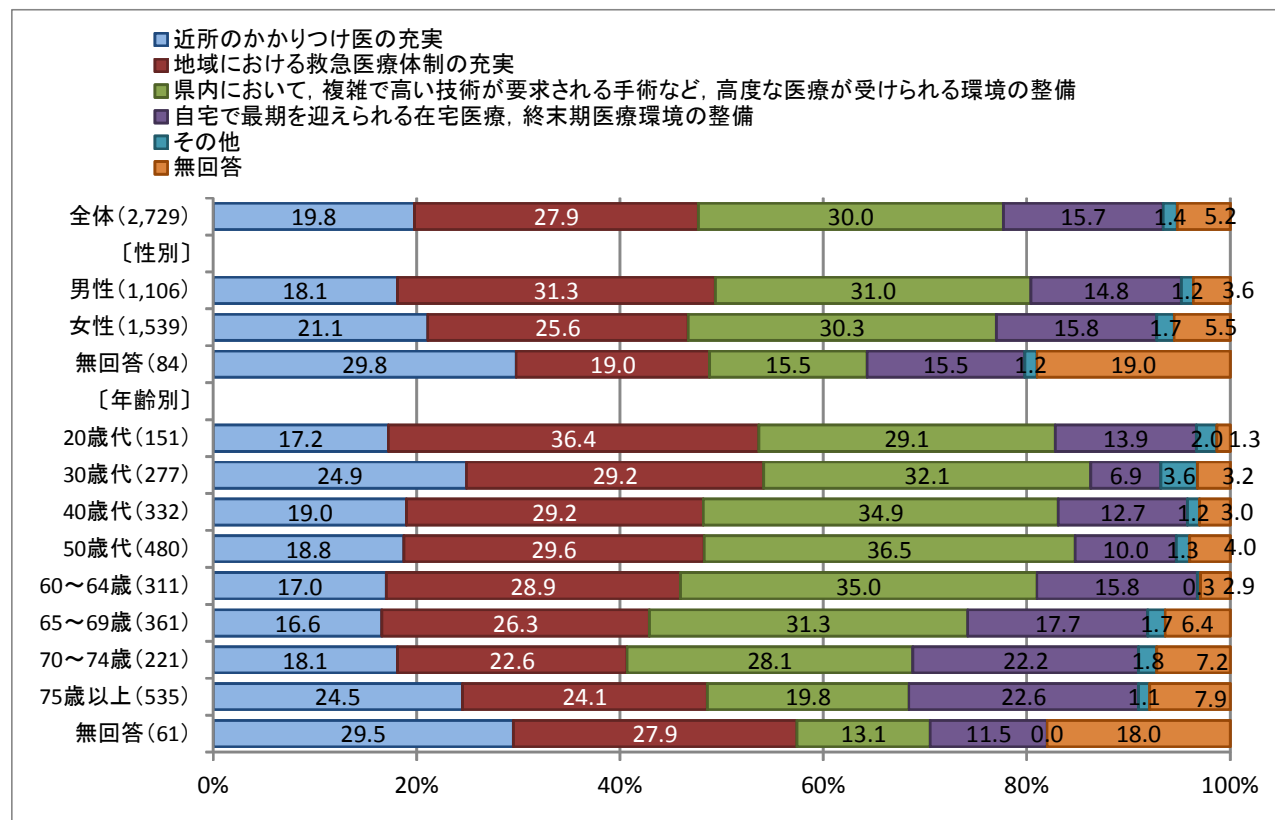


[平成28年度県民保健医療意識調査]

(2) 優先して充実すべき医療体制

今後、優先して充実すべき本県の医療体制については、「県内において、複雑で高い技術が要求される手術など、高度な医療が受けられる環境の整備」30.0%が最も多く、次いで、「地域における救急医療体制の充実」27.9%、「近所のかかりつけ医の充実」19.8%となっています。

【図表 1-3-83】優先して充実すべき本県の医療体制



[平成28年度県民保健医療意識調査]

(3) かかりつけ医，かかりつけ歯科医，かかりつけ薬局

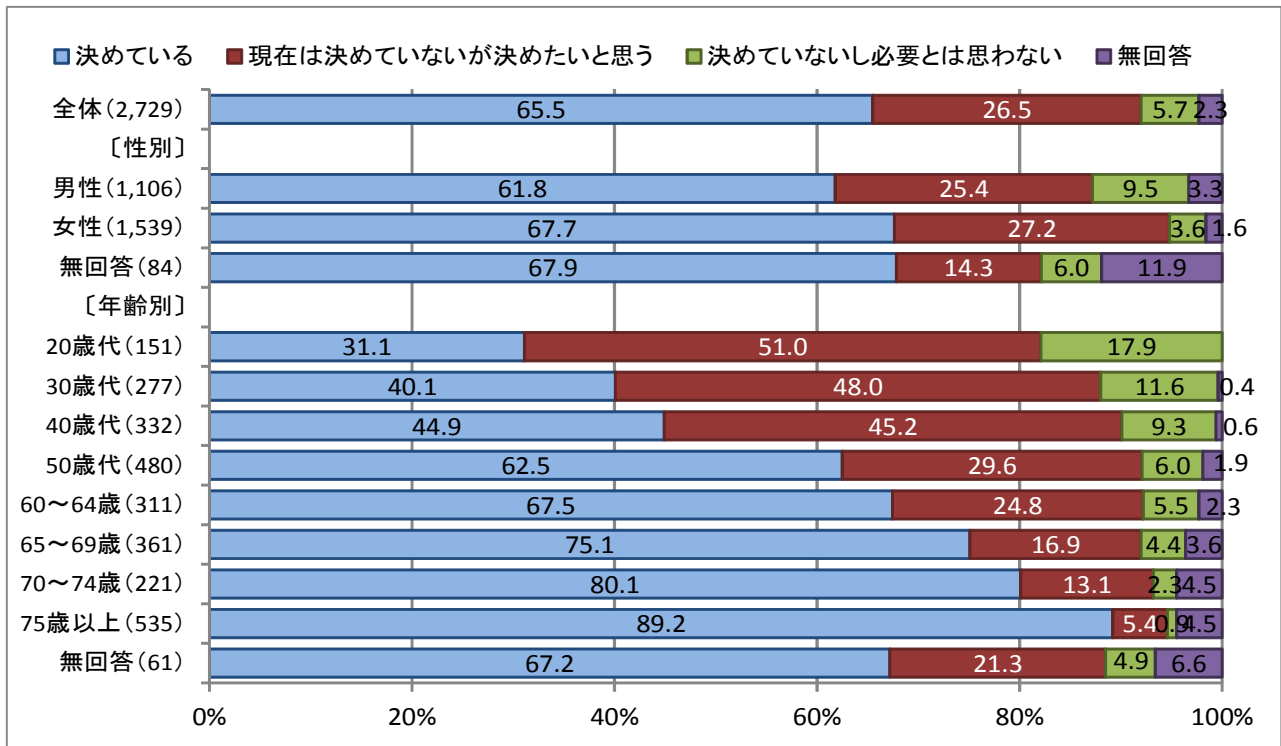
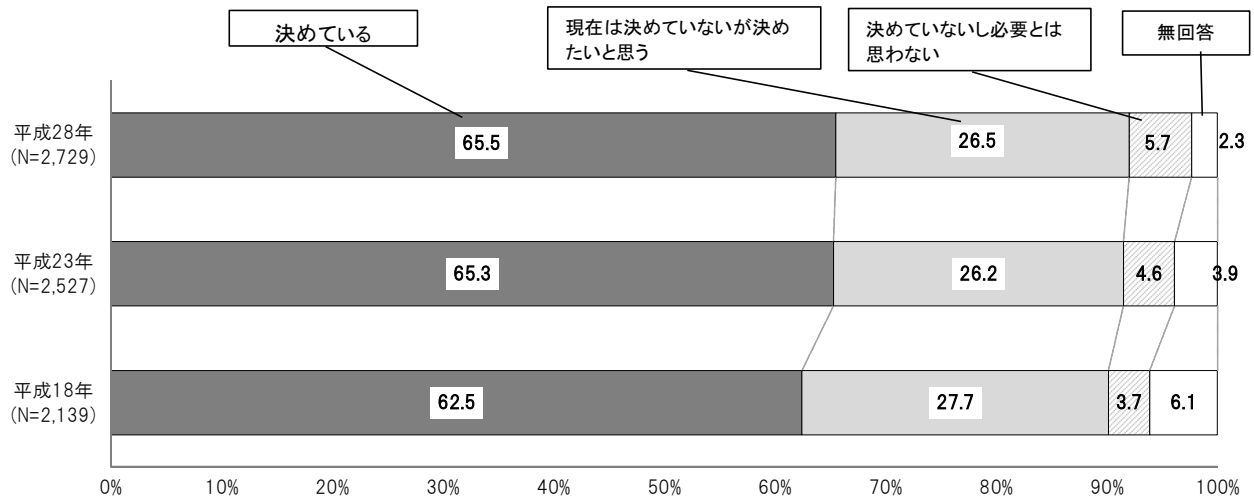
ア かかりつけ医

かかりつけ医を決めている人は65.5%となっています。

性別で見ると、男性が61.8%，女性が67.7%となっており，女性の方が「かかりつけ医」を決めている割合が高くなっています。

また，年齢が上がるほど「かかりつけ医」を決めている人が多くなる傾向にあります。

【図表 1-3-84】かかりつけ医の有無



[平成28年度県民保健医療意識調査]

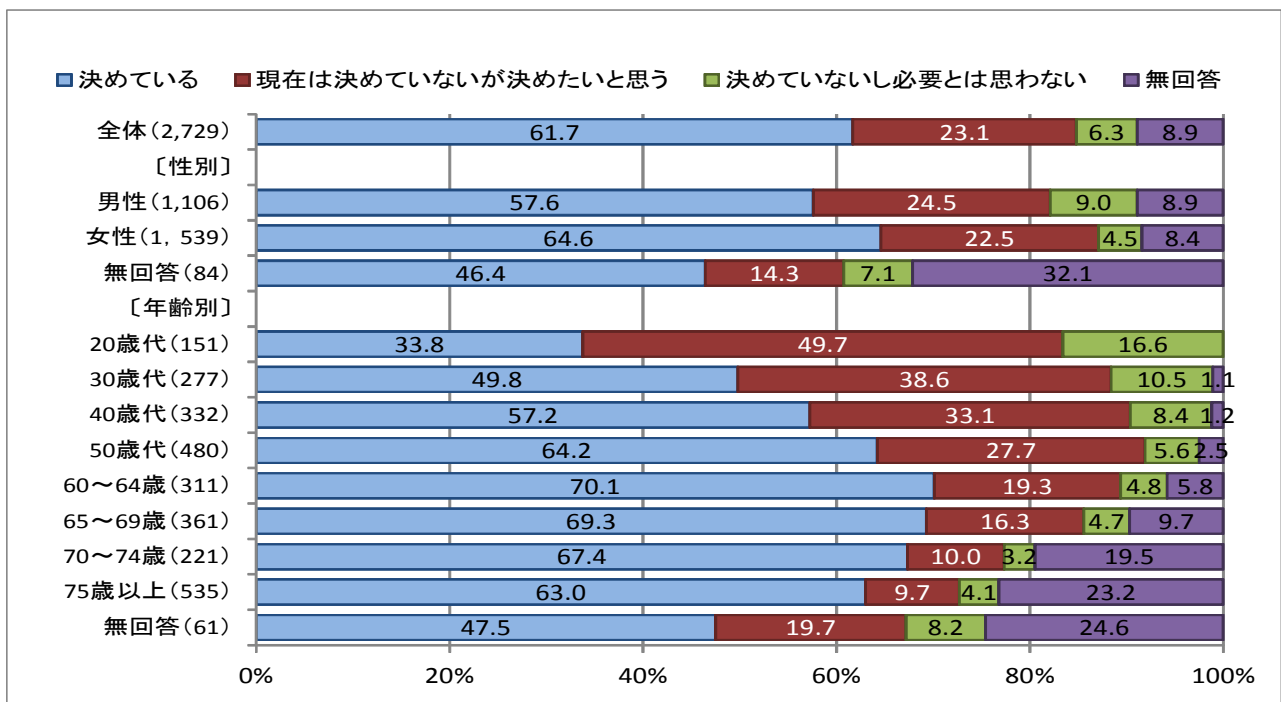
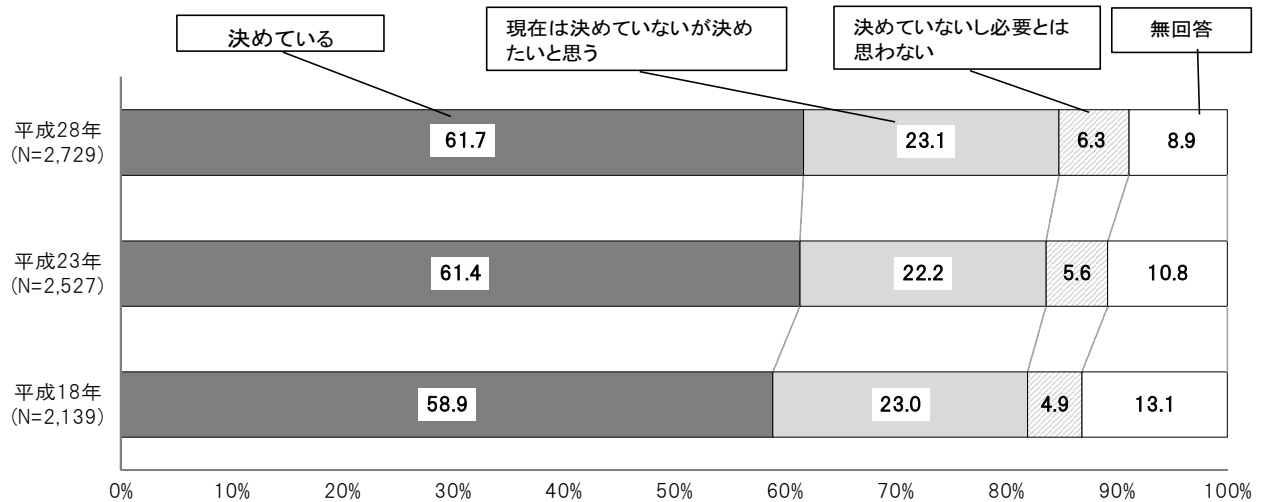
イ かかりつけ歯科医

かかりつけ歯科医を決めている人は61.7%となっています。

性別で見ると、男性が57.6%、女性が64.6%となっており、女性の方が「かかりつけ歯科医」を決めている割合が高くなっています。

年代別に見ると、60～64歳が70.1%と最も多くなっており、最も少ない20歳代と比較すると約36ポイント多くなっています。

【図表 1-3-85】かかりつけ歯科医の有無



[平成28年度県民保健医療意識調査]

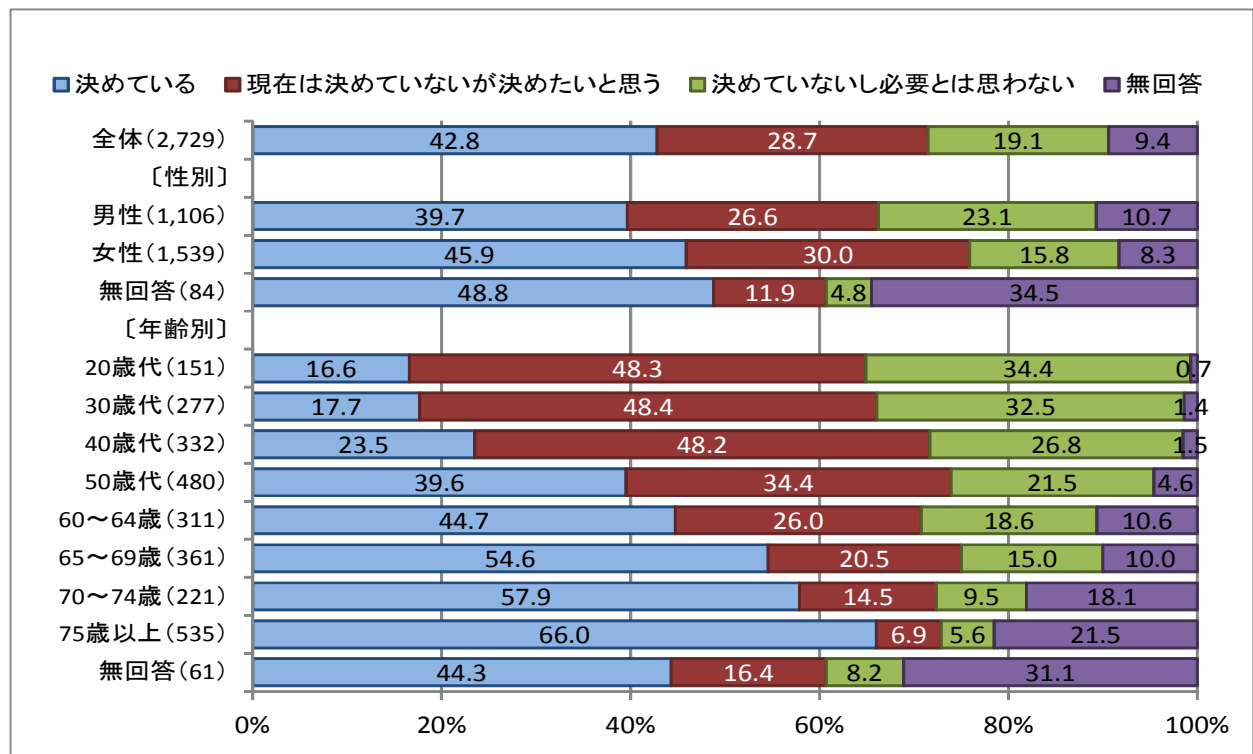
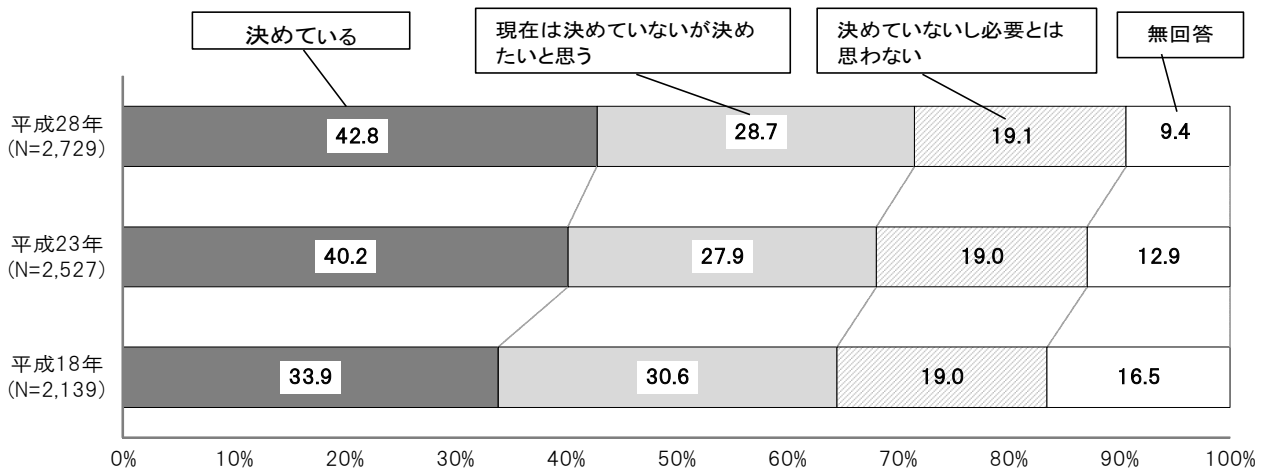
ウ かかりつけ薬局

かかりつけ薬局を決めている人は42.8%となっています。

性別で見ると、男性が39.7%、女性が45.9%となっており、女性の方が「かかりつけ薬局」を決めている割合が高くなっています。

年齢が上がるほど「かかりつけ薬局」を決めている人が多くなる傾向にあります。

【図表 1-3-86】かかりつけ薬局の有無

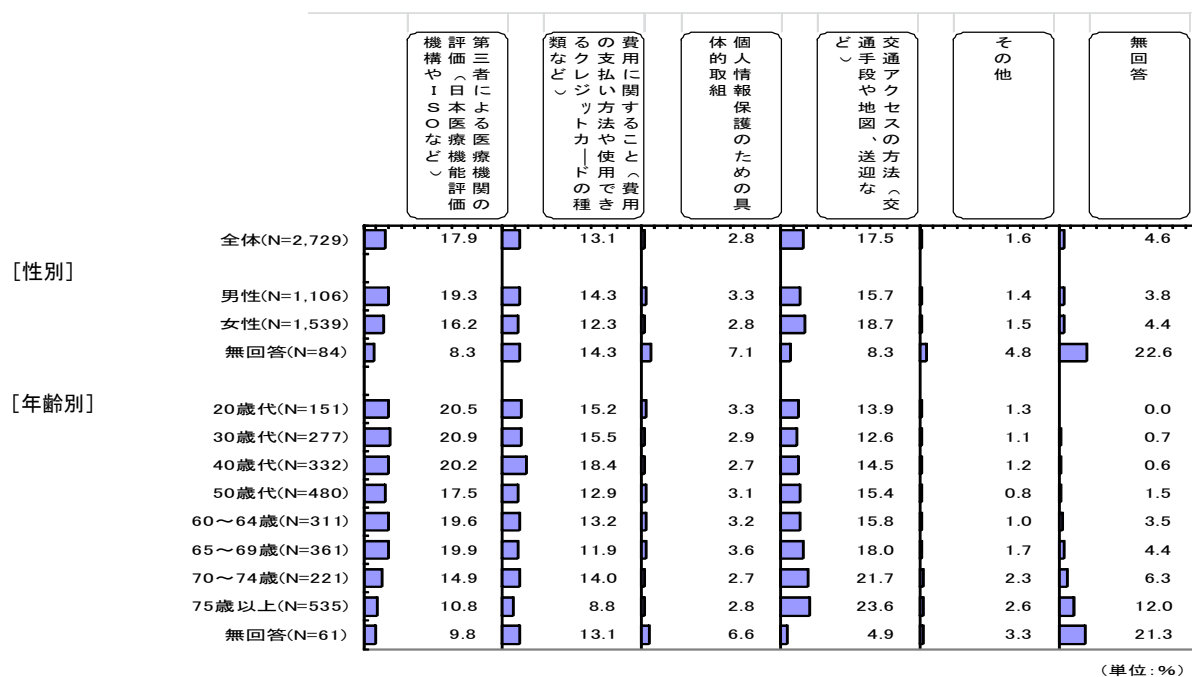
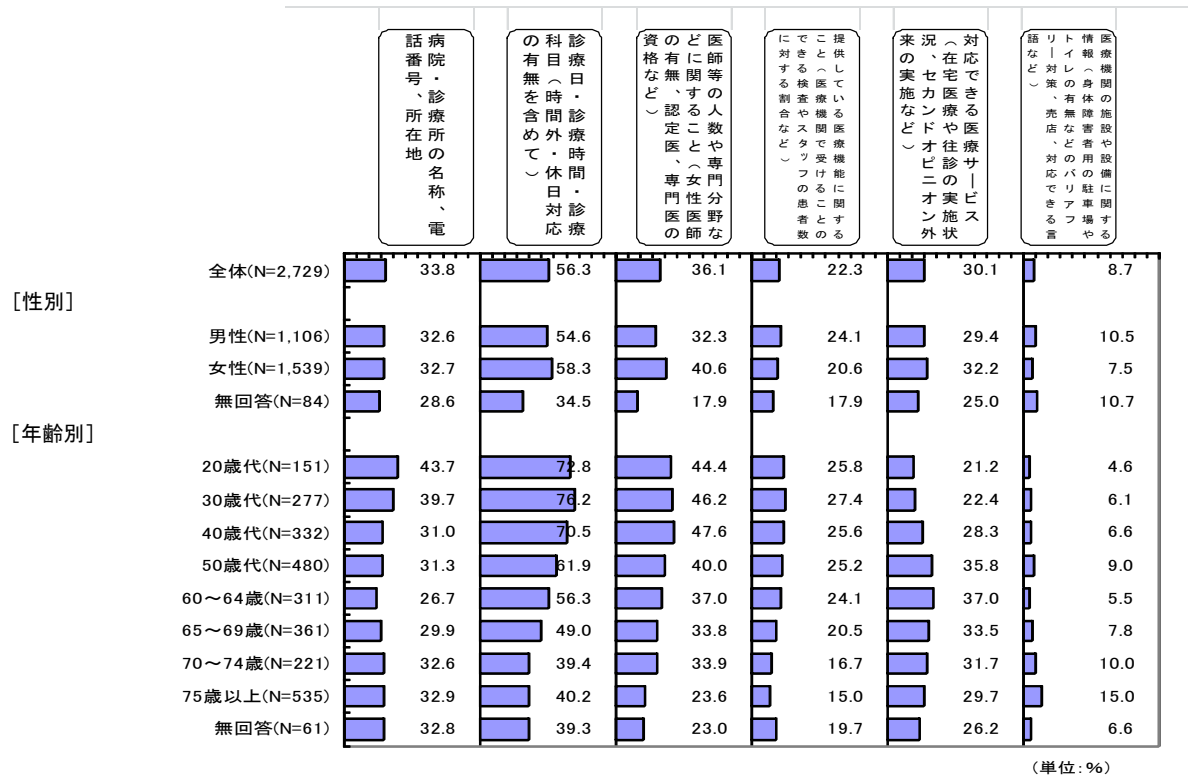


[平成28年度県民保健医療意識調査]

(4) 医療機関を選ぶ際に必要な情報

医療機関を選ぶ際に必要な情報としては、「診療日・診療時間・診療科目（時間外・休日対応の有無を含めて）」56.3%が最も高く、次いで「医師等の人数や専門分野などに関すること（女性医師の有無，認定医，専門医の資格など）」36.1%，「病院・診療所の名称，電話番号，所在地」33.8%，「対応できる医療サービス（在宅医療や往診の実施状況，セカンドオピニオンなど）」30.1%，「医療機関の施設や設備に関する情報（身体障害者用の駐車場やトイレの有無などのバリアフリー対策、対応できる言語など）」8.7%となっています。

【図表 1-3-87】医療機関を選ぶ際に必要な情報（複数回答）

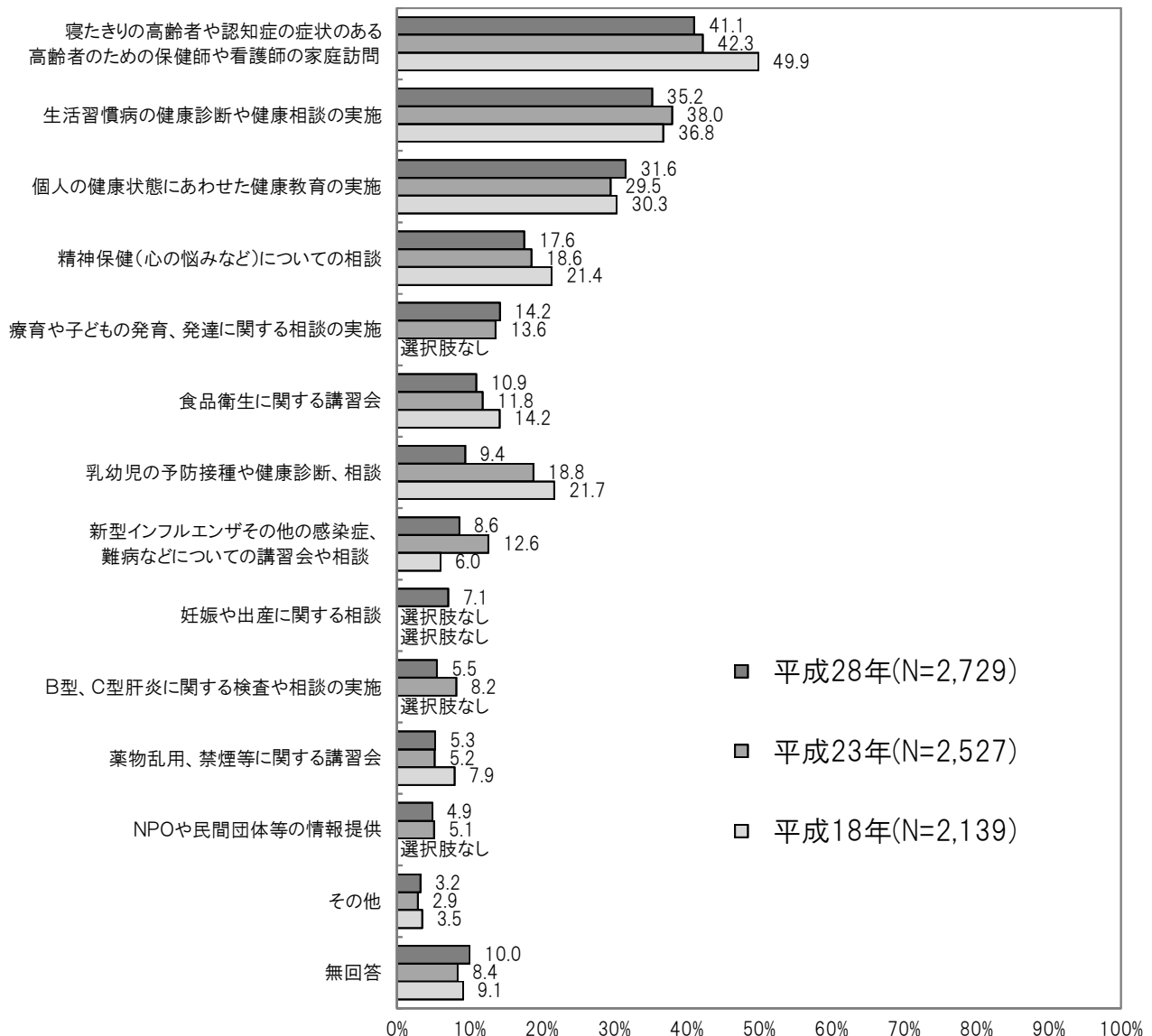


[平成28年度県民保健医療意識調査]

(5) 保健衛生サービスの希望

- 行政が提供している保健衛生サービスに対する希望としては、「寝たきりの高齢者や認知症の症状のある高齢者のための保健師や看護師の家庭訪問」41.1%が最も多く、次いで、「生活習慣病の健康診断や健康相談の実施」35.2%となっています。
- 前回調査との比較では、「寝たきりの高齢者や認知症の症状のある高齢者のための保健師や看護師の家庭訪問」が1.2ポイント減少している一方、「個人の健康状態にあわせた健康教育の実施」が2.1ポイント増加しています。

【図表 1-3-88】保健衛生サービスへの希望（複数回答）



* 「平成18年」調査において、「療育や子どもの発育、発達に関する相談の実施」「B型、C型肝炎に関する検査や相談の実施」「NPOや民間団体等の情報提供」の選択肢はない。

[平成28年度県民保健医療意識調査]

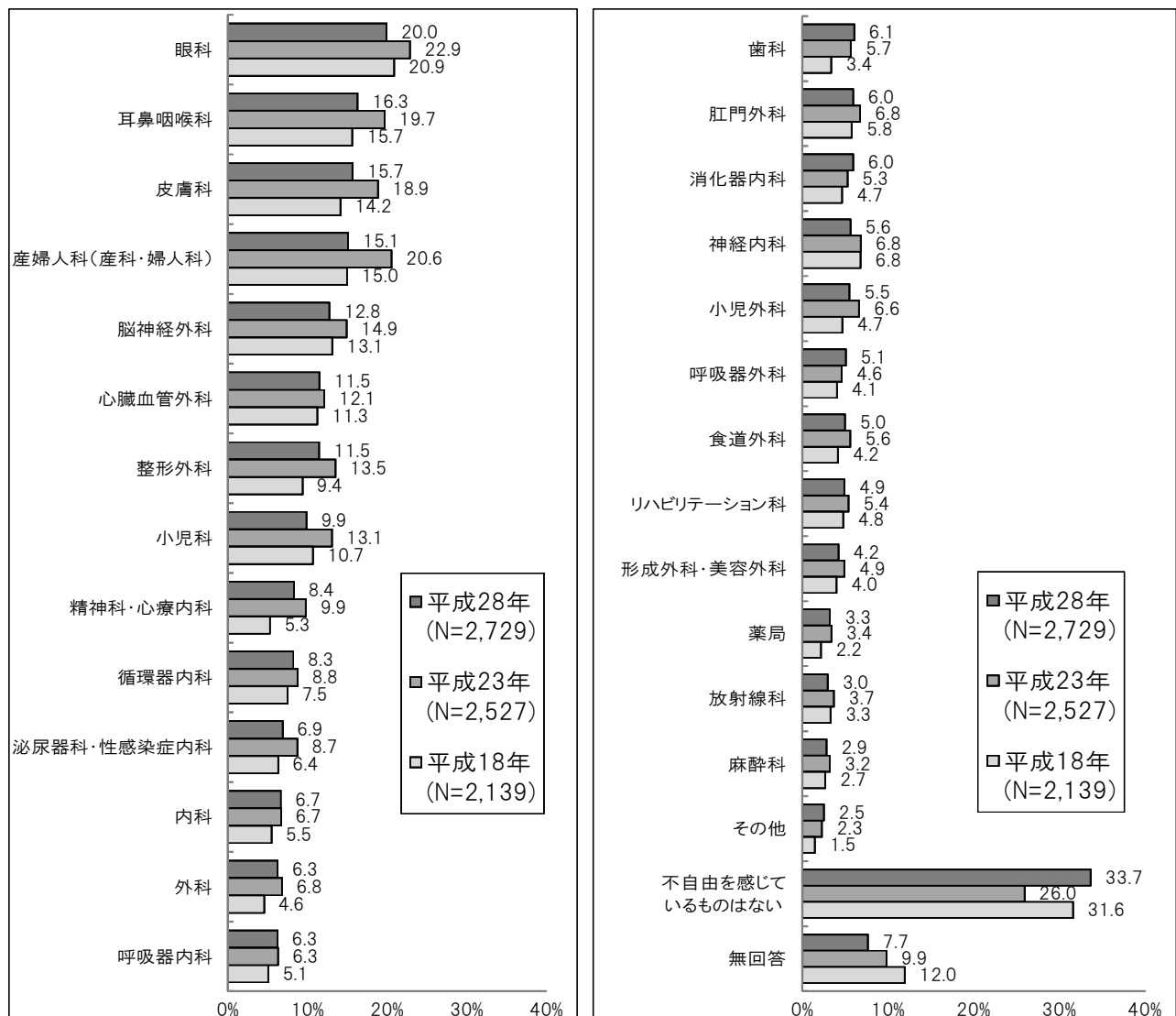
(6) 地域医療への要望

ア 地域で不自由を感じている診療科目

- 地域（一般的に通勤や通学ができ、少し遠出の買物をするくらいの範囲）において不自由な診療科目があるとした回答を診療科目別に見ると、「眼科」20.0%が1位で、続いて「耳鼻咽喉科」16.3%、「皮膚科」15.7%となっており、「眼科」は、前回及び前々回の調査同様、最も高くなっています。
- 「不自由を感じているものはない」と回答した人は、33.7%となっており、前回調査結果より、7.7ポイント増加しています。

保健医療圏別では、鹿児島が43.4%で最も高く、始良・伊佐34.8%、南薩32.2%の順となっています。低い保健医療圏は、熊毛11.0%、奄美14.4%の順となっています。

【図表 1-3-89】 不自由を感じている診療科目



[平成28年度県民保健医療意識調査]

【図表 1-3-90】圏域別に見た不自由を感じている診療科目

(単位：％)

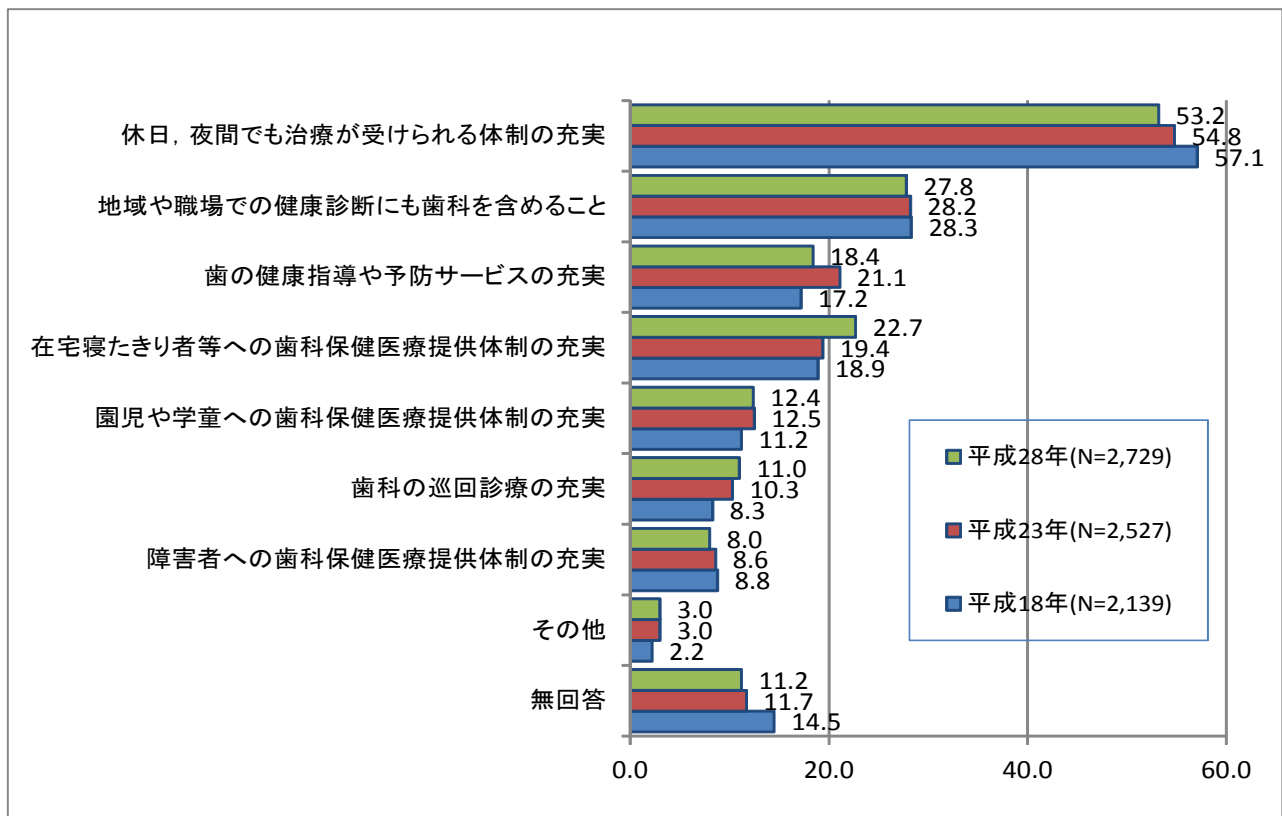
	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	不自由を感じる診療科目なし
鹿児島	眼科 15.2	耳鼻咽喉科 13.0	皮膚科 11.9	産婦人科 10.5	脳神経外科 9.3	43.4
南 薩	眼科 16.7	耳鼻咽喉科 14.6	皮膚科 12.6	心臓血管外科・小児科 12.1		32.2
川 薩	産婦人科 21.9	眼科 20.8	脳神経外科・心臓血管外科 16.1	皮膚科・耳鼻咽喉科 13.5		30.7
出 水	皮膚科 27.5	耳鼻咽喉科 26.9	眼科 23.4	産婦人科 21.6	整形外科 18.0	24.6
始良・伊佐	脳神経外科 15.9	心臓血管外科・耳鼻咽喉科 13.7	眼科 13.4	皮膚科 13.1		34.8
曾 於	眼科 35.1	産婦人科 23.4	皮膚科 20.8	脳神経外科 16.9	耳鼻咽喉科・心臓血管外科 16.2	17.5
肝 属	産婦人科 26.5	眼科 23.4	皮膚科 17.2	小児科 14.1	耳鼻咽喉科 13.4	27.1
熊 毛	皮膚科 38.2	眼科 37.6	耳鼻咽喉科 35.3	脳神経外科 27.2	整形外科 26.6	11.0
奄 美	眼科 40.5	耳鼻咽喉科 35.6	産婦人科 28.1	皮膚科 26.9	整形外科 23.9	14.4
県全体	眼科 20.0	耳鼻咽喉科 16.3	皮膚科 15.7	産婦人科 15.1	脳神経外科 12.8	33.7

[平成28年度県民保健医療意識調査]

イ 歯科医療と歯科保健に対する要望

歯科医療や歯科保健に望むこととしては、「休日・夜間でも治療が受けられる体制の充実」53.2%が最も高く、次いで「地域や職場での健康診断にも歯科を含めること」27.8%となっています。

【図表 1-3-91】歯科医療や歯科保健への要望（複数回答）

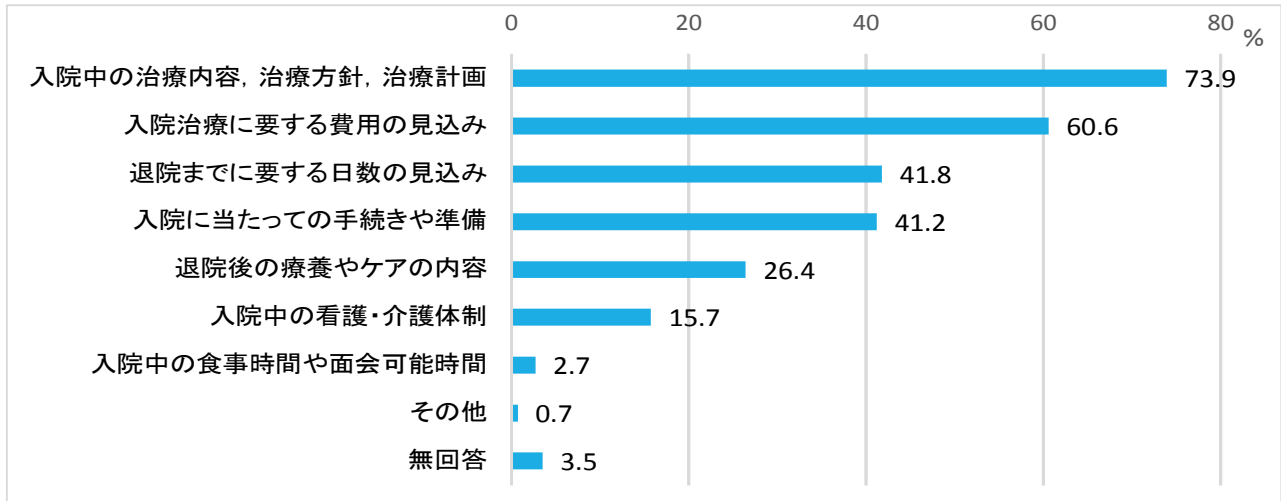


[平成28年度県民保健医療意識調査]

ウ 医療連携に関する県民の意識

- 入院することになった場合に受けたい説明として、「入院中の治療内容，治療方針，治療計画」73.9%が最も多く，「入院治療に要する費用の見込み」60.6%が続くが，「退院後の療養やケアの内容」26.4%にとどまっています。

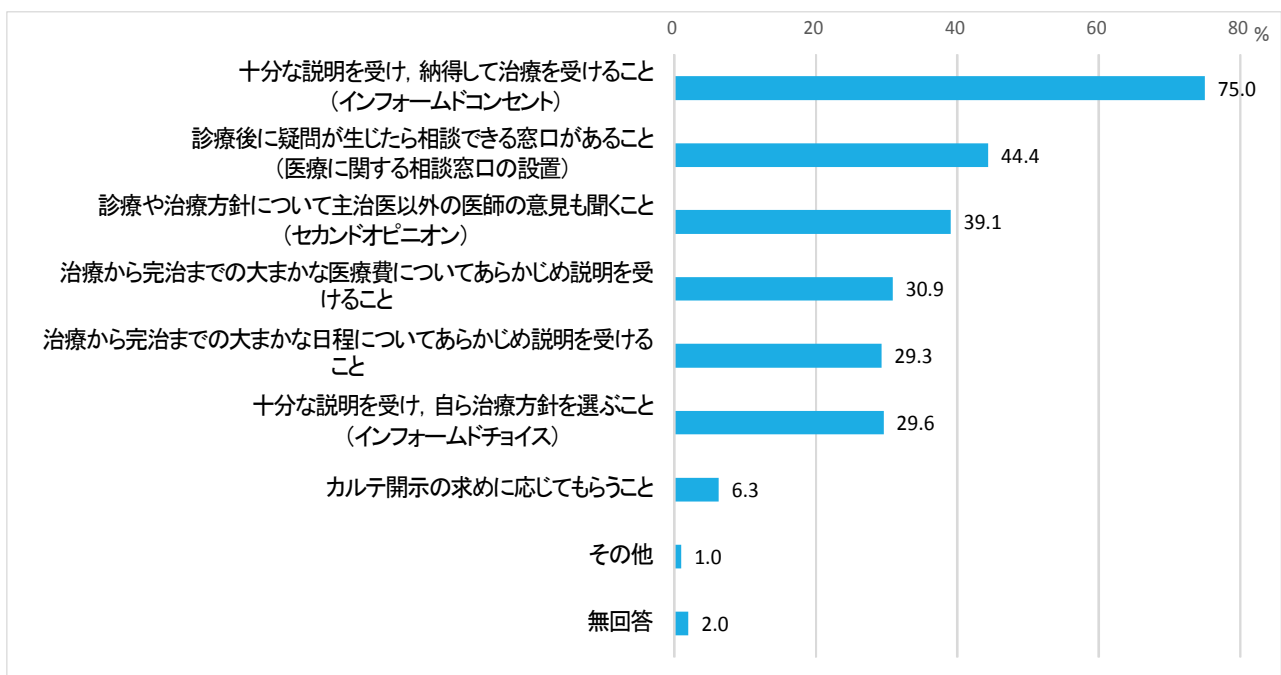
【図表 1-3-92】入院することになった場合受けたい説明（複数回答）



[平成28年度県民保健医療意識調査]

- 安心して医療を受けるために重要なこととして，「十分な説明を受け，納得して治療を受けること」75.0%が最も多く，「診療後に疑問が生じたら相談できる窓口があること」44.4%，「診断や治療方針について主治医以外の医師の意見も聞くこと」39.1%の順となっています。

【図表 1-3-93】安心して医療を受けるために重要なこと（複数回答）



[平成28年度県民保健医療意識調査]

7 保健医療サービス

(1) 医療従事者

- 本県の医師・歯科医師・薬剤師数の推移を見ると、増加傾向にあります。
- 人口10万人当たりの人数は、医師数は全国を上回っていますが、歯科医師・薬剤師は全国を下回っています。
- 医師・歯科医師・薬剤師ともに、鹿児島市に偏在している状況にあります。

【図表 1-3-94】医師・歯科医師・薬剤師数の推移

区分	平成22年			平成24年			平成26年				
	人数		人口10万人対	人数		人口10万人対	人数		人口10万人対		
	本県	本県	全国	本県	本県	全国	本県	鹿児島市	本県	鹿児島市	全国
医師	4,135	242.3	230.4	4,227	250.1	237.8	4,300	2,398	257.8	395.1	244.9
歯科医師	1,267	74.3	79.3	1,303	77.1	80.4	1,294	685	77.6	112.9	81.8
薬剤師	2,836	166.2	215.9	2,919	172.7	219.6	3,043	1,474	182.4	242.8	226.7

(注) 鹿児島市は再掲

[医師・歯科医師・薬剤師調査]

(2) 医療提供施設

- 医療機関数の推移を見ると、一般診療所、歯科診療所、薬局は増加傾向、一般病院は減少傾向にあります。
- 一般診療所では、有床診療所の減少に対して、無床診療所は増加傾向にあります。
- 人口10万対の施設数を見ると、一般病院や一般診療所、薬局は全国を上回っていますが、歯科診療所は下回っています。
- 鹿児島市は、全ての種別の医療機関が全国を上回っています。

【図表 1-3-95】医療機関数の推移

区分	平成17年			平成22年			平成27年				
	施設数		人口10万人対	施設数		人口10万人対	施設数		人口10万人対		
	本県	本県	全国	本県	本県	全国	本県	鹿児島市	本県	鹿児島市	全国
一般病院*1	279	13.7	6.2	228	13.4	5.9	214	83	13.0	13.8	5.8
一般診療所*1	1,404	80.1	76.3	1,426	83.6	78.0	1,409	532	85.5	88.7	79.5
有床	478	27.3	10.5	426	25.0	8.3	356	123	21.6	20.5	6.3
無床	926	52.8	65.8	1,000	58.6	69.7	1,053	409	63.9	68.2	73.2
歯科診療所*1	803	45.8	52.2	816	47.8	53.4	815	373	49.4	62.2	54.1
薬局*2	775	44.2	40.1	831	48.7	42.2	886	333	53.8	55.5	45.9

[*1：医療施設調査，*2：衛生行政報告例]

- 平成27年における県内の病床数は、病院が34,011床、一般診療所が5,703床となっており、平成17年よりともに減少しています。

【図表 1-3-96】病床数の状況

区分	病院	精神科病床	精神科病院(再掲)	一般病院(再掲)	感染症病床	結核病床	療養病床	一般病床	一般診療所	療養病床(再掲)	歯科診療所
平成17年	35,672	10,059	7,778	2,281	40	236	10,559	14,778	7,277	1,606	2
平成22年(a)	35,073	9,988	7,667	2,321	44	230	9,443	15,368	6,711	1,134	2
平成27年(b)	34,011	9,673	7,603	2,070	44	141	8,898	15,255	5,703	914	2
(b)-(a)	△ 1,062	△ 315	△ 64	△ 251	±0	△ 89	△ 545	△ 113	△ 1,008	△ 220	±0

[病院報告]

8 本県の主要指標（全国との比較）

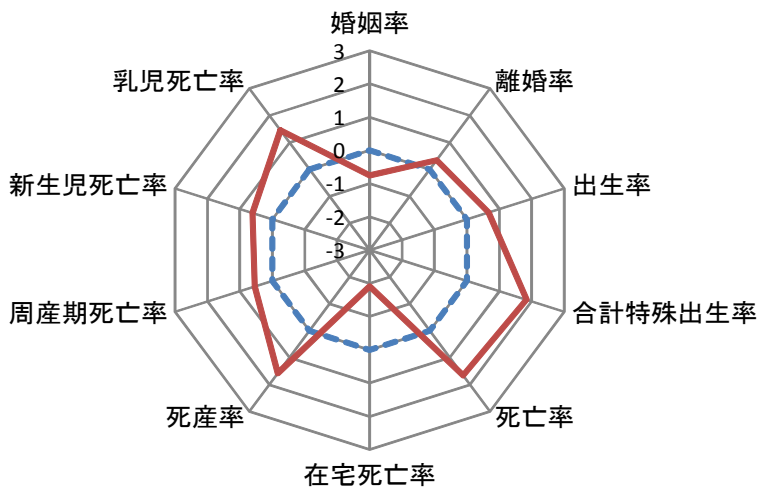
(1) 本県の健康関連指標（全国との比較）

本県の人口・出生・死亡等の健康関連データを標準化^{*1}した各指標の数値について平均値を出し、「人口動態」「高齢化・平均寿命等」「年齢調整死亡率」「医療施設・病床数」「医療従事者数・平均在院日数・医療費」別にレーダーチャート化したものです。

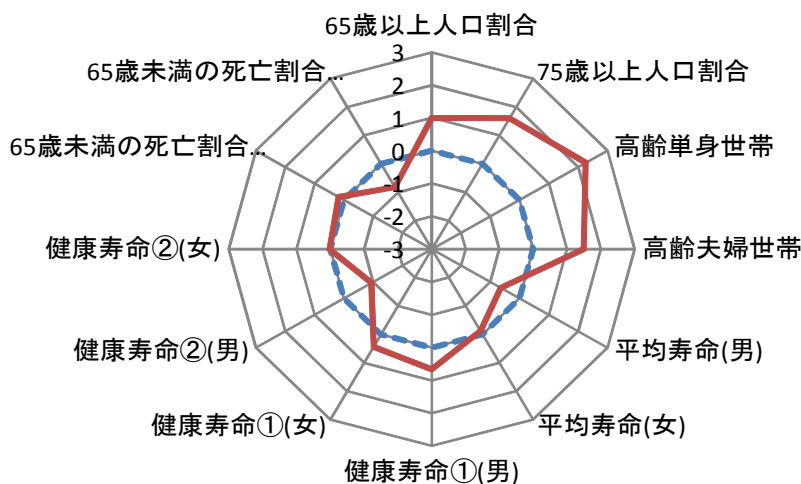
【図表 1-3-97】本県の健康関連指標（全国との比較）（その1）

《人口動態》

※全国は0



《高齢化・平均寿命等》



健康寿命①：日常生活に制限のない期間の平均

健康寿命②：日常生活動作が自立している期間の平均

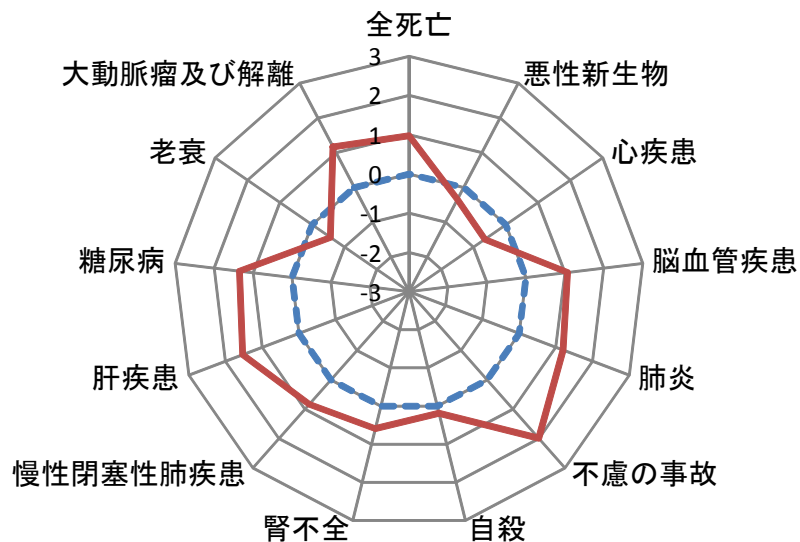
[各種統計をもとに県保健医療福祉課・健康増進課作成]

*1 標準化：単位，平均，ばらつきが異なる諸指標におけるデータを，互いに比較できるように変換する方法をいう。各データ（ここでは本県の値）と平均値（全国平均の値）との差を，標準偏差で除す。平均値より高ければプラス，低ければマイナスとなるように変換されている。

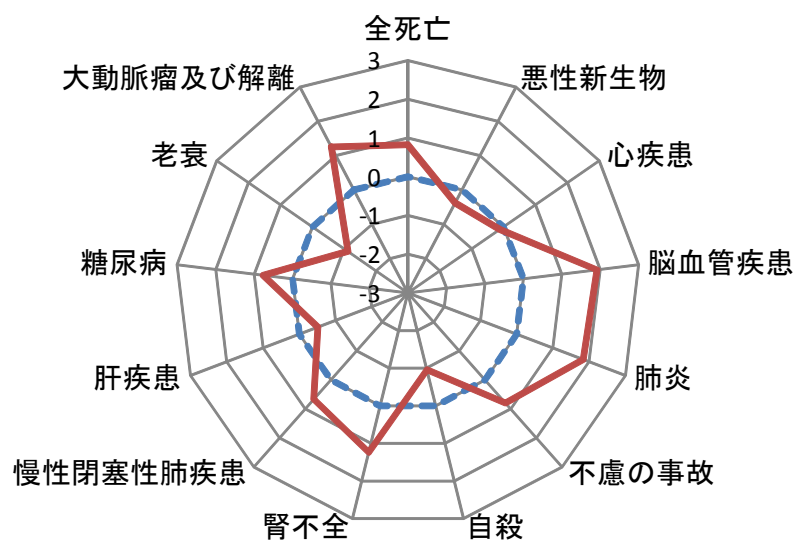
【図表 1-3-98】本県の健康関連指標（全国との比較）（その2）

《年齢調整死亡率（男性）》

※全国は0



《年齢調整死亡率（女性）》

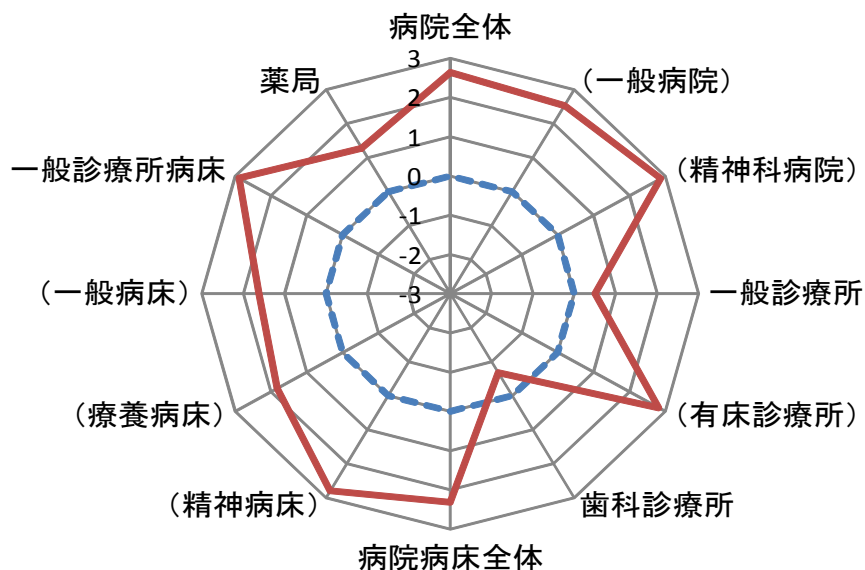


[国の各種統計をもとに県保健医療福祉課・健康増進課作成]

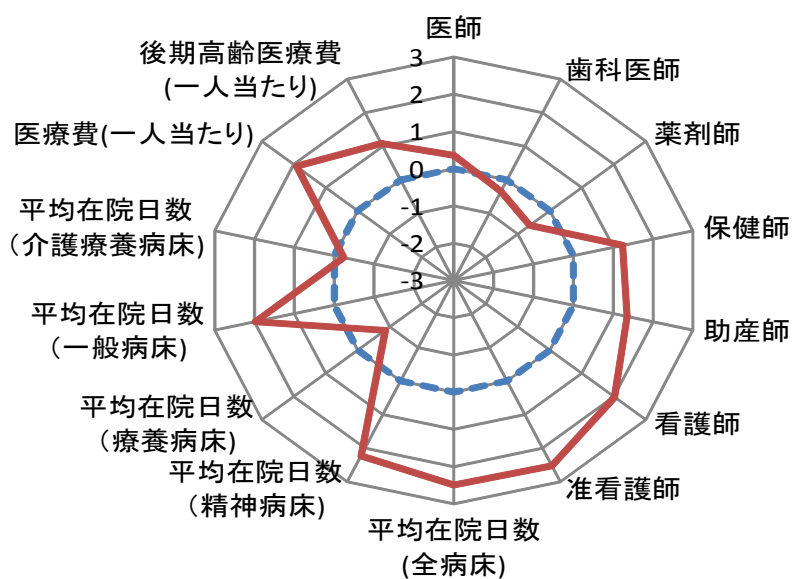
【図表 1-3-99】本県の健康関連指標（全国との比較）（その3）

《医療施設数・病床数》

※全国は0



《医療従事者数・平均在院日数・医療費》



[国の各種統計をもとに県保健医療福祉課]

【図表 1-3-100】主要指標

	項 目	全 国	本 県	全国 順位	年	出 典
人口動態	婚姻(人口千対)	5.1	4.7	24	平成27年	人口動態統計
	離婚人口千対)	1.81	1.88	7		
	出生(人口千対)	8.0	8.6	6		
	合計特殊出生率	1.45	1.70	3		
	死亡率(人口千対)	10.3	13.0	9		
	在宅死亡割合	12.7	8.3	46		
	死産率(出産千対)	22.0	26.1	4		
	周産期死亡率(出産千対)	3.7	4.1	15		
	新生児死亡率(出生千対)	0.9	1.1	10		
世帯	乳児死亡率(出生千対)	1.9	2.6	3	平成27年	国勢調査
	65歳以上人口割合	26.6	29.4	19		
	75歳以上人口割合	12.8	16.1	7		
	高齢単身世帯	11.1	15.3	2		
	高齢夫婦世帯	11.4	14.0	5		
平均余命	平均寿命	男	80.77	80.02	平成27年	都道府県別生命表
		女	87.01	86.78		
	65歳平均余命	男	19.46	19.33		
		女	24.30	24.27		
早世	65歳未満死亡割合	男	14.3	14.6	平成27年	人口動態統計
		女	7.6	6.4		
年齢調整 死亡率	全死亡	男	486	512.4	平成27年	厚生労働省「都道府県別に みた主な死因別男女別年齢調 整死亡率(人口10万対)」
		女	255	264.7		
	悪性新生物	男	165.3	161.4		
		女	87.7	85.6		
	心疾患	男	65.4	60		
		女	34.2	33.7		
	脳血管疾患	男	37.8	44.1		
		女	21	27.5		
	肺炎	男	38.3	44.1		
		女	15.8	20.3		
	不慮の事故	男	19.3	26.6		
		女	8.0	9.2		
	自殺	男	23	23.5		
		女	8.9	7.7		
	腎不全	男	7.3	8		
		女	4	4.7		
	慢性閉塞性肺疾患	男	7.5	8.3		
		女	1.1	1.3		
	肝疾患	男	9.8	13		
		女	3.5	3.1		
医療施設数 (人口10万対)	糖尿病	男	5.5	7.2	平成27年	衛生統計年報 (医療施設調査)
		女	2.5	2.9		
	老衰	男	10.1	8.7		
		女	13.4	10.7		
	大動脈瘤及び解離	男	6.4	7.8		
		女	3.3	4		
	病院	6.7	15.3	2		
	一般病院(再掲)	5.8	13	2		
	精神科病院(再掲)	0.8	2.3	1		
	一般診療所	79.5	85.5	16		
病床数 (人口10万対)	有床診療所(再掲)	6.3	21.6	2	平成27年	衛生統計年報 (医療施設調査)
	歯科診療所	54.1	49.4	21		
	薬局	45.9	53.8	9		
	病院	1,232.1	2,069.6	2		
	精神病床(再掲)	264.6	586.9	1		
	感染症病床(再掲)	1.4	2.7	13		
	結核病床(再掲)	4.3	8.6	7		
	療養病床(再掲)	258.4	545.9	4		
	一般病床(再掲)	703.4	925.6	6		
	一般診療所	84.7	346	1		
医療従事者数 (人口10万対)	医師数	244.9	257.8	19	平成26年	医師・歯科医師・薬剤師調査 衛生統計年報
	歯科医師数	81.8	77.6	15		
	薬剤師数	226.7	182.4	40		
	保健師数	38.1	52.8	13		
	助産師数	26.7	33.2	7		
	看護師数	855.2	1,215.6	2		
	准看護師数	267.7	608.8	1		
平均在院日数	全病床	29.1	43.2	2	平成27年	衛生統計年報 (病院報告)
	精神病床	274.7	381.0	2		
	療養病床	158.2	130.0	32		
	一般病床	16.5	19.7	4		
	介護療養病床	315.8	290.5	29		
医療費	1人当たり医療費	333.3	406.9	3	平成27年	国民医療費 後期高齢者医療事業年報
	1人当たり後期高齢者医療費	949.1	1,068.4	8		

県全体の現状分析のまとめ

- 本県総人口は、昭和60年から減少傾向にあり、平成37年には約152万人と推計される。
- 高齢親族のいる世帯は、約31万世帯であり、このうち、高齢単身世帯が約11万世帯（15.3%）、高齢夫婦世帯が約10万世帯（14.0%）を占めている。
- 平均寿命は、男女とも年々延びているが、全国を下回っている。
本県男性：80.02歳（全国：80.77歳）
本県女性：86.78歳（全国：87.01歳）
- 健康寿命（日常生活に制限のない期間の平均）は、男女とも全国を上回っている。
本県男性：71.58歳（全国：71.19歳）
本県女性：74.52歳（全国：74.21歳）
- 本県の死因は、悪性新生物、心疾患、脳血管疾患の三大生活習慣病が全死亡の50.0%を占めている。
- 主要死因別の年齢調整死亡率及びSMRをみると、男女ともに全国より高い疾患は、心疾患のうち急性心筋梗塞、肺炎、脳血管疾患、腎不全、大動脈瘤及び解離、慢性閉塞性肺疾患となっている。
- 標準化受療比（入院）をみると、全国より総じて高い状態であるが、特に高い傷病は、「統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害」、「高血圧性疾患」等である。
- 標準化受療比（外来）でみると、全国より高い傷病は「脳血管疾患」、「統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害」、「周産期に発生した病態」等である。
- メタボリックシンドローム該当者・予備群をみると、男性の割合は女性に比べて高く、男女ともに全国を上回っている。
- 高血圧症や糖尿病の治療に係る薬剤を服用している者の割合は、男女ともに、全国より高くなっている。

用語等の解説（第3節地域診断）

- (1) 出生率，死亡率 = $\frac{\text{件数}}{\text{人口}} \times 1,000$
- (2) 合計特殊出生率 = $\left\{ \frac{\text{母の年齢別出生数}}{\text{年齢別の女子人口}} \right\}$ の15歳から49歳までの合計
- (3) 年齢調整死亡率 = $\frac{\left\{ \frac{\text{観察集団の年齢階級別死亡率} \times \text{年齢階級別基準人口}}{\text{基準人口の総和（モデル人口）}} \right\} \text{の各年齢階級の合計}}{\text{基準人口の総和（モデル人口）}} \times 1,000$
(又は100,000)
- (4) 標準化死亡比 (SMR) = $\frac{\text{観察集団の死亡数}}{\left\{ \frac{\text{基準集団の年齢階級別死亡率} \times \text{観察集団の年齢階級別人口}}{\text{各年齢階級の合計}} \right\}} \times 100$
- 年齢構成の差異を基準死亡率で調整した値(期待死亡数)に対する現実死亡数の比
- (5) 受療率 = $\frac{\text{調査日（3日間のうち医療施設ごとに指定した1日間）に受療した推計患者数}}{\text{人口}} \times 100,000$
- (6) 健康寿命＝心身ともに自立した活動的な状態で生存できる期間
現在，国の研究班が行った健康寿命の算出には3種類の指標が用いられている
①「日常生活に制限のない期間の平均」（国民生活基礎調査のデータを活用）
②「自分が健康であると自覚している期間の平均」（国民生活基礎調査データを活用）
③「日常生活動作が自立している期間の平均」（介護保険の要介護度のデータを活用）

<全国と比較した数値の算出方法（①にて算出）>

国民生活基礎調査と生命表を基礎情報として算出。健康の判断基準は「国民生活基礎調査」を活用し，同調査の質問中「あなたは現在，健康上の問題で日常生活に何か影響がありますか」に対する「ない」の回答を日常生活に制限なしと定め，性別・年齢階級別の割合を算出した。

<圏域毎に比較した数値の算出方法（③にて算出）>

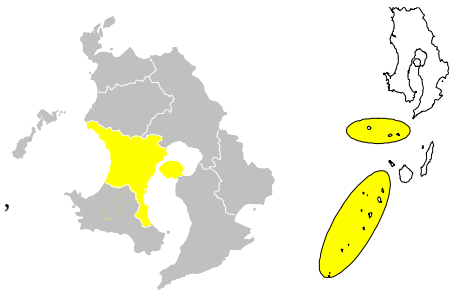
平成27年度の要介護2から要介護5までの要介護認定者数，年齢階級別人口（平成27年国勢調査）及び年齢階級別死亡数（平成27年の死亡数）を基礎情報として算出。健康の判断基準は「要介護認定者数」を活用し，算出法は，厚生労働科学研究健康寿命のページ「健康寿命の算定プログラム2010～2015）を活用した。

9 圏域ごとの現状分析

鹿児島保健医療圏の地域診断

基本指標

- 人口：679,508人 ○面積：1,045.4km²
- 出生数：6,103人 ○死亡数：7,031人
- 構成市町村：鹿児島市，日置市，いちき串木野市，三島村，十島村



(注)県全体を基準として、左方向が県平均より「低い」、右方向が県平均より「高い」ことを表しており、幅が大きいほど県平均との差が大きい。

県全体の値との比較

		指標値	県全体	←低い		高い→	
上位指標	健康寿命（男）	79.4	78.7				
	（女）	84.0	83.7				
	65歳未満死亡割合（男）	15.4	14.6				
	（女）	7.3	6.4				
	QOL（男）	36.1	35.9				
基本指標	（女）	36.2	35.8				
	出生率	9.0	8.6				
	死亡率	10.3	13.0				
	合計特殊出生率（H23～H27）	1.47	1.65				
	高齢化率	25.7	29.4				
アウトカム指標	高齢単身世帯割合	12.5	15.3				
	高齢夫婦世帯割合	11.9	14.0				
S M R（標準化死亡比）	全死因（男）	85.7	97.8				
	（女）	92.9	98.6				
	悪性新生物（男）	89.9	94.7				
	（女）	96.6	95.8				
	心疾患（男）	76.3	88.8				
	（女）	88.1	92.4				
	急性心筋梗塞（男）	97.4	116.1				
	（女）	120.6	126.6				
	脳血管疾患（男）	92.5	109.4				
	（女）	102.4	112.6				
	糖尿病（男）	115.0	106.8				
	（女）	120.4	102.5				
	肺炎（男）	88.9	102.0				
	（女）	114.7	116.5				
	肝疾患（男）	77.8	106.8				
	（女）	75.9	88.9				
	腎不全（男）	100.6	103.9				
	（女）	108.0	121.4				
	不慮の事故（男）	78.2	111.9				
	（女）	75.2	96.1				
ニーズ・デマンド指標	自殺（男）	88.0	114.5				
	（女）	81.1	91.2				
	1人当たり老人医療費	1,139.1	1,055.3				
	1人当たり国保医療費	416.6	409.9				
標準化受診比	入院計（男）	101.2	100.0				
	（女）	105.7	100.0				
	悪性新生物（男）	101.0	100.0				
	（女）	115.2	100.0				
	心疾患（男）	98.5	100.0				
	（女）	62.6	100.0				
	脳血管疾患（男）	102.9	100.0				
	（女）	116.6	100.0				
	精神疾患（男）	96.7	100.0				
	（女）	104.5	100.0				
	糖尿病（男）	125.4	100.0				
	（女）	96.2	100.0				
	腎疾患（男）	109.4	100.0				
	（女）	112.5	100.0				
	外来計（男）	103.8	100.0				
	（女）	111.4	100.0				
	悪性新生物（男）	107.2	100.0				
	（女）	119.1	100.0				
	心疾患（男）	119.0	100.0				
	（女）	119.8	100.0				
	脳血管疾患（男）	118.4	100.0				
	（女）	123.8	100.0				
	精神疾患（男）	105.8	100.0				
	（女）	113.2	100.0				
	糖尿病（男）	104.2	100.0				
	（女）	103.6	100.0				
	腎疾患（男）	111.3	100.0				
	（女）	113.1	100.0				

県全体の値との比較

※人口10万対		指標値	県全体	←低い		高い→	
県民意識・行動指標（県民保健医療意識調査）	県民意識・行動	健康診断受診率	64.5	67.6			
		医療機関受診を勧められたが行かなかった	5.7	6.8			
		保健指導を受けて実行	21.8	22.7			
		かかりつけ医を決めている	62.1	65.5			
		かかりつけ歯科医を決めている	60.8	61.7			
		かかりつけ薬局を決めている	38.4	42.8			
		不自由を感じる診療科目がない	43.4	33.7			
		定期的に通院する医療機関あり	52.2	54.3			
		自宅で最期を迎えたい	38.6	42.2			
	QOL	健康状態	38.3	37.0			
		睡眠	48.8	48.2			
		日常生活動作	48.0	46.0			
		仕事能力	45.8	44.9			
		自己評価	43.0	41.7			
		人間関係	52.5	51.2			
		異性愛	39.3	37.5			
		友人との交流	57.7	57.2			
		金銭関係	42.3	41.0			
		医療・福祉サービスの利用しやすさ	31.7	30.3			
		交通アクセス	43.4	33.2			
サブライ指標（県医療施設機能等調査）※	施設設備	ICU	14.7	7.0			
		HCU	6.3	3.6			
		緩和ケア専用病床数	15.7	11.4			
		人工腎臓（透析）装置	4.9	5.5			
		患者搬送車	7.9	8.9			
		自家発電装置	18.7	19.5			
		リハビリ	20	19			
		脳血管リハⅠ	3.4	3.7			
		運動器リハⅠ	10.3	8.8			
	検診・手術の実施状況	肺がん検診	8.8	11.2			
		胃がん検診	15.3	17.1			
		大腸がん検診	11.6	12.9			
		呼吸器がん手術	1.2	1.0			
		上部がん手術（食道・胃）	3.7	3.4			
		下部がん手術（大腸・直腸）	3.5	3.5			
		乳がん手術	2.9	2.3			
		子宮がん手術	1.3	0.7			
		胸腔鏡下手術	1.5	1.3			
		内視鏡下手術	7.7	7.5			
		t－P A（血栓溶解療法）	2.1	2.2			
		PTCA（経皮経管的冠動脈形成術）	1.3	1.3			
	その他	認知症（BPSDを含む）	23.1	24.6			
		PTSD（心的外傷後ストレス障害）	6.6	5.5			
		精神科急患の身体合併症患者発生時連携医療施設	5.7	6.5			
		糖尿病教育入院	9.0	8.9			
		禁煙外来	11.2	10.4			
		在宅医療・訪問看護	24.4	28.6			
		在宅看取り	9.1	12.6			
		地域連携診療計画管理の届出	4.3	3.9			
退院時カンファレンス		18.0	18.3				
施設※	病院数（医療施設調査）	16.3	15.3				
	有床診療所数（　　）	21.3	21.6				
	無床診療所数（　　）	68.6	63.9				
	歯科診療所（　　）	59.9	49.4				
	病床数（　　）	2,422.0	2,415.6				
医療従事者※	医師数（衛生統計年報）	370.9	257.8				
	歯科医師数（　　）	106.1	77.6				
	薬剤師数（　　）	232.8	182.4				
	保健師数（看護関係者の現状）	50.5	52.8				
	助産師数（　　）	51.9	33.2				
	看護師数（　　）	1,439.6	1,215.6				
	准看護師数（　　）	495.3	608.8				

- 健康寿命やQOLが高い。
- 全体にSMRは低く、標準化受診比は高い。
- 医療施設数や医療従事者数は多い。

南薩保健医療圏の地域診断

基本指標

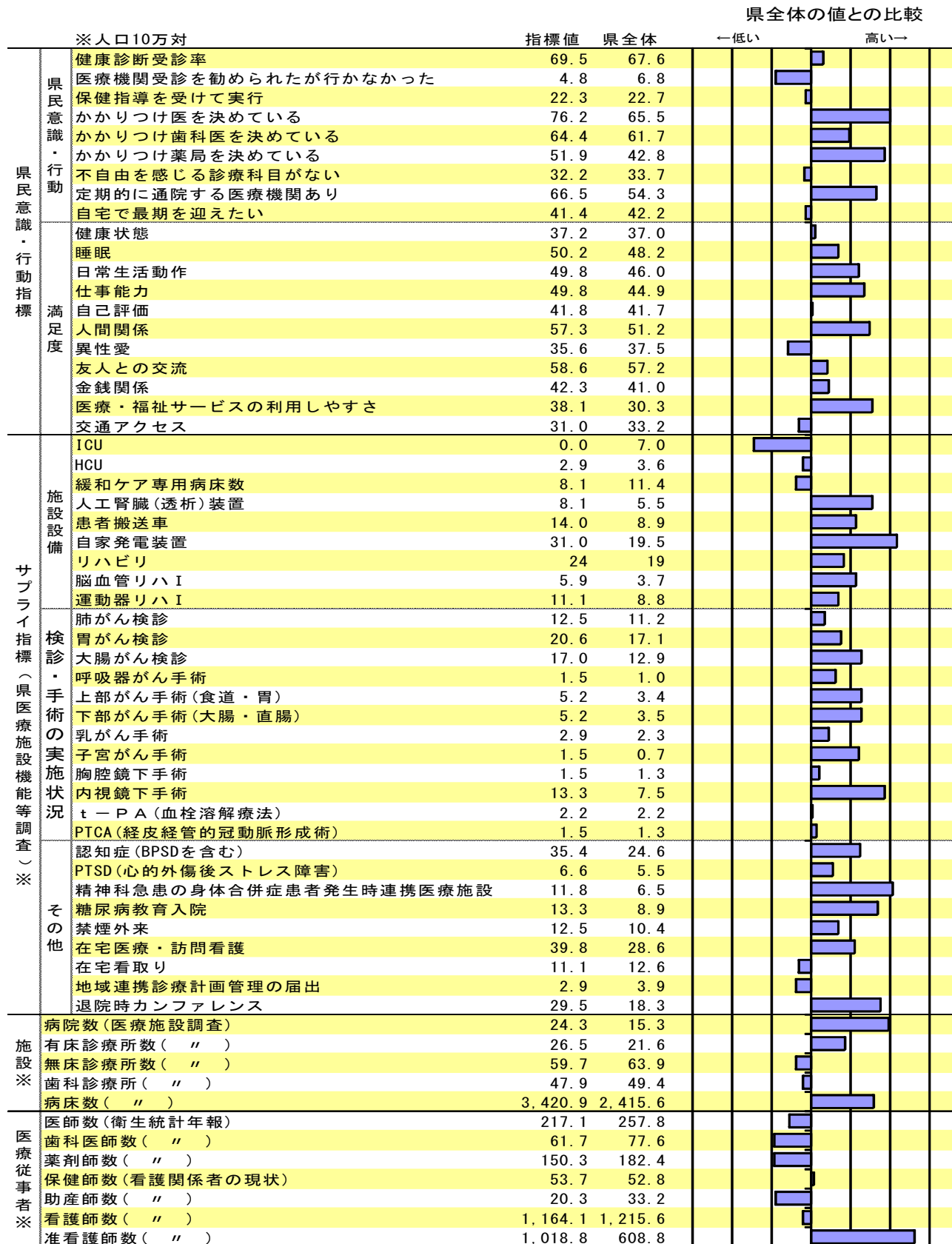
- 人口：135,668人 ○面積：865.1km²
○出生数：914人 ○死亡数：2,313人
○構成市町村：枕崎市，指宿市，南さつま市，南九州市

(注)県全体を基準として、左方向が県平均より「低い」、
右方向が県平均より「高い」ことを表しており、幅が
大きいほど県平均との差が大きい。



県全体の値との比較

		指標値	県全体	←低い		高い→	
上位指標	健康寿命(男)	78.0	78.7				
	(女)	83.5	83.7				
	65歳未満死亡割合(男)	12.4	14.6				
	(女)	4.8	6.4				
	QOL(男)	36.4	35.9				
基本指標	(女)	36.6	35.8				
	出生率	6.7	8.6				
	死亡率	17.0	13.0				
	合計特殊出生率(H23～H27)	1.61	1.65				
	高齢化率	36.2	29.4				
	高齢単身世帯割合	20.1	15.3				
	高齢夫婦世帯割合	17.5	14.0				
アウトカム指標 (標準化死亡比)	SMR						
	全死因(男)	109.0	97.8				
	(女)	105.6	98.6				
	悪性新生物(男)	100.2	94.7				
	(女)	93.9	95.8				
	心疾患(男)	97.3	88.8				
	(女)	93.4	92.4				
	急性心筋梗塞(男)	123.9	116.1				
	(女)	129.9	126.6				
	脳血管疾患(男)	149.4	109.4				
	(女)	137.0	112.6				
	糖尿病(男)	72.0	106.8				
	(女)	113.3	102.5				
	肺炎(男)	131.0	102.0				
	(女)	138.4	116.5				
	肝疾患(男)	95.1	106.8				
	(女)	86.0	88.9				
	腎不全(男)	88.9	103.9				
	(女)	125.1	121.4				
	不慮の事故(男)	134.6	111.9				
	(女)	98.2	96.1				
ニーズ・デマンド指標 (標準化受診比)	自殺(男)	117.2	114.5				
	(女)	108.6	91.2				
	1人当たり老人医療費	1,153.5	1,055.3				
	1人当たり国保医療費	452.5	409.9				
	入院計(男)	114.4	100.0				
	(女)	111.3	100.0				
	悪性新生物(男)	105.4	100.0				
	(女)	88.3	100.0				
	心疾患(男)	97.7	100.0				
	(女)	70.3	100.0				
	脳血管疾患(男)	87.8	100.0				
	(女)	81.7	100.0				
	精神疾患(男)	130.1	100.0				
	(女)	127.0	100.0				
	糖尿病(男)	116.6	100.0				
	(女)	81.2	100.0				
	腎疾患(男)	79.0	100.0				
	(女)	74.7	100.0				
	外来計(男)	109.0	100.0				
	(女)	105.5	100.0				
ニーズ・デマンド指標 (標準化受診比)	悪性新生物(男)	110.8	100.0				
	(女)	100.9	100.0				
	心疾患(男)	84.8	100.0				
	(女)	85.7	100.0				
	脳血管疾患(男)	149.6	100.0				
	(女)	159.5	100.0				
	精神疾患(男)	106.4	100.0				
	(女)	106.6	100.0				
	糖尿病(男)	103.7	100.0				
	(女)	102.9	100.0				
ニーズ・デマンド指標 (標準化受診比)	腎疾患(男)	91.8	100.0				
	(女)	100.7	100.0				



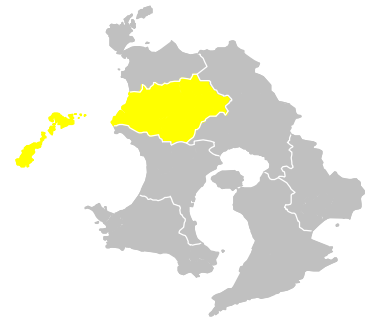
- 健康寿命が低い。高齢化率が高く、高齢者夫婦・単身世帯の割合が高い。
- SMRは男女とも、脳血管疾患、肺炎が高い。標準化受診比は、男女とも入院は精神疾患、外来は脳血管疾患が高い。
- 病院数と病床数は多いが、医療従事者数は少ない。

川薩保健医療圏の地域診断

基本指標

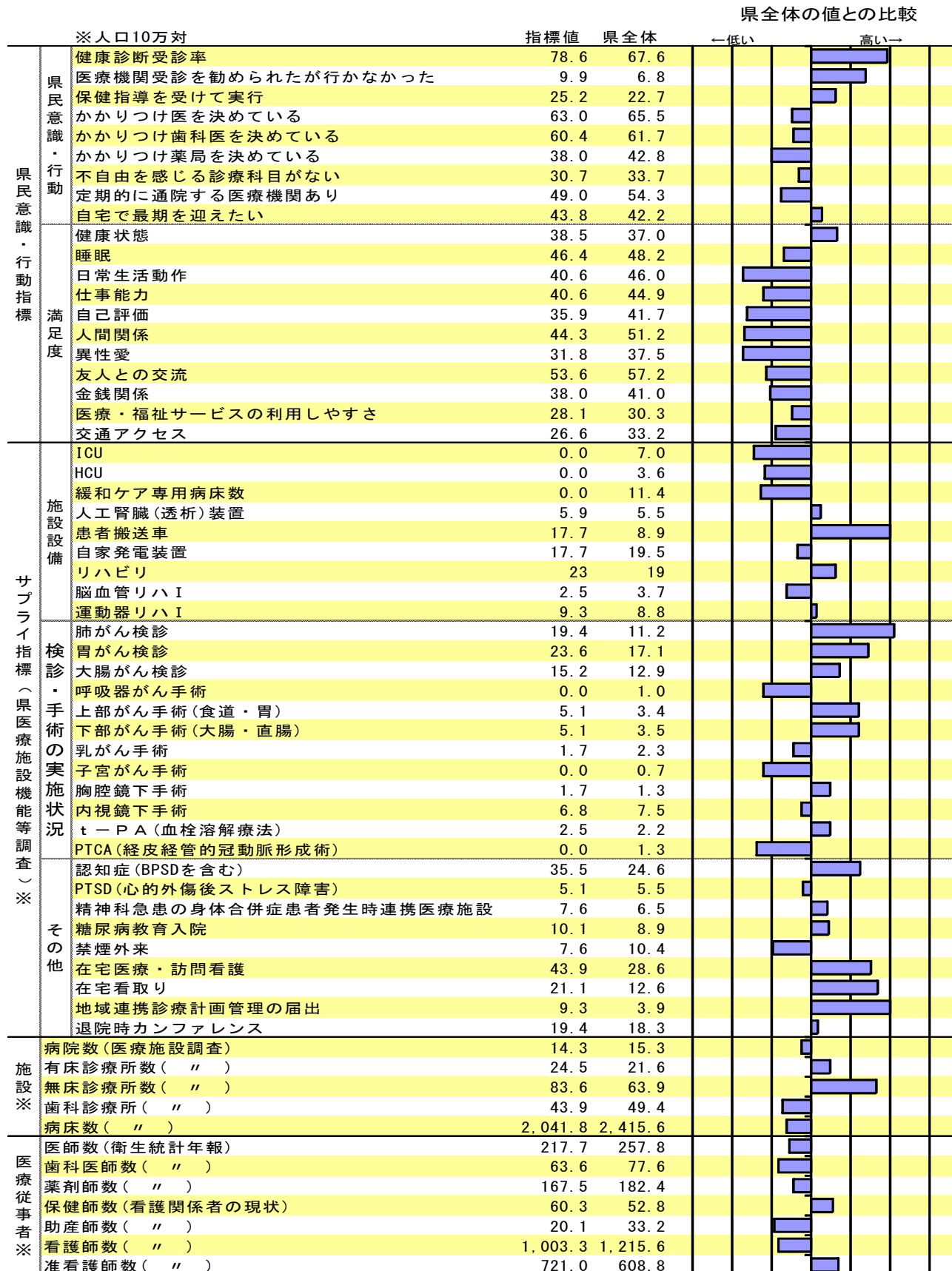
- 人口：118,476人 ○面積：986.8km²
○出生数：1,023人 ○死亡数：1,684人
○構成市町村：薩摩川内市，さつま町

(注)県全体を基準として、左方向が県平均より「低い」、
右方向が県平均より「高い」ことを表しており、幅が
大きいほど県平均との差が大きい。



県全体の値との比較

		指標値	県全体	←低い		高い→	
上位指標	健康寿命(男)	79.4	78.7				
	(女)	83.6	83.7				
	65歳未満死亡割合(男)	12.5	14.6				
	(女)	6.4	6.4				
	QOL(男)	33.9	35.9				
基本指標	(女)	36.0	35.8				
	出生率	8.6	8.6				
	死亡率	14.2	13.0				
	合計特殊出生率(H23～H27)	1.87	1.65				
	高齢化率	31.1	29.4				
	高齢単身世帯割合	16.8	15.3				
	高齢夫婦世帯割合	14.6	14.0				
アウトカム指標 (標準化死亡比)	SMR						
	全死因(男)	99.9	97.8				
	(女)	100.3	98.6				
	悪性新生物(男)	95.2	94.7				
	(女)	96.3	95.8				
	心疾患(男)	96.4	88.8				
	(女)	97.3	92.4				
	急性心筋梗塞(男)	112.7	116.1				
	(女)	137.0	126.6				
	脳血管疾患(男)	119.2	109.4				
	(女)	129.0	112.6				
	糖尿病(男)	111.2	106.8				
	(女)	88.2	102.5				
	肺炎(男)	99.0	102.0				
	(女)	113.7	116.5				
	肝疾患(男)	102.7	106.8				
	(女)	93.6	88.9				
	腎不全(男)	107.6	103.9				
	(女)	125.4	121.4				
	不慮の事故(男)	119.9	111.9				
	(女)	114.5	96.1				
	自殺(男)	131.6	114.5				
	(女)	114.4	91.2				
ニーズ・デマンド指標 (標準化受診比)	1人当たり老人医療費	1,019.3	1,055.3				
	1人当たり国保医療費	447.2	409.9				
	入院計(男)	97.7	100.0				
	(女)	94.6	100.0				
	悪性新生物(男)	91.6	100.0				
	(女)	93.4	100.0				
	心疾患(男)	42.0	100.0				
	(女)	43.3	100.0				
	脳血管疾患(男)	65.3	100.0				
	(女)	47.1	100.0				
	精神疾患(男)	104.6	100.0				
	(女)	100.6	100.0				
	糖尿病(男)	48.6	100.0				
	(女)	73.0	100.0				
	腎疾患(男)	119.5	100.0				
	(女)	84.1	100.0				
	外来計(男)	105.6	100.0				
	(女)	101.5	100.0				
	悪性新生物(男)	101.5	100.0				
	(女)	92.6	100.0				
	心疾患(男)	82.6	100.0				
	(女)	86.3	100.0				
	脳血管疾患(男)	86.8	100.0				
	(女)	66.2	100.0				
	精神疾患(男)	121.0	100.0				
	(女)	103.6	100.0				
	糖尿病(男)	100.6	100.0				
	(女)	97.5	100.0				
	腎疾患(男)	126.8	100.0				
	(女)	87.6	100.0				



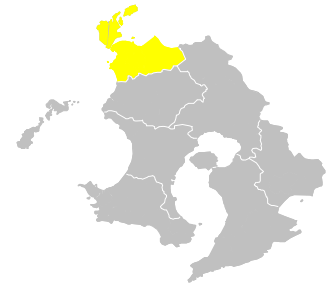
- 男性のQOLが低い。
- 標準化受診比は、入院・外来とも、男性では精神疾患，腎疾患が高い。
- 在宅医療・訪問看護，地域連携診療計画管理届出の割合が高い。

出水保健医療圏の地域診断

基本指標

- 人口：85,387人 ○面積：580.5km²
○出生数：683人 ○死亡数：1,299人
○構成市町村：阿久根市，出水市，長島町

(注)県全体を基準として、左方向が県平均より「低い」、
右方向が県平均より「高い」ことを表しており、幅が
大きいほど県平均との差が大きい。



県全体の値との比較

		指標値	県全体	←低い→ 高い→	
上位指標	健康寿命(男)	78.2	78.7		
	(女)	84.0	83.7		
	65歳未満死亡割合(男)	11.8	14.6		
	(女)	5.6	6.4		
	QOL(男)	36.3	35.9		
基本指標	(女)	34.9	35.8		
	出生率	8.0	8.6		
	死亡率	15.2	13.0		
	合計特殊出生率(H23～H27)	1.85	1.65		
	高齢化率	32.9	29.4		
アウトカム指標	高齢単身世帯割合	17.1	15.3		
	高齢夫婦世帯割合	16.3	14.0		
	全死因(男)	105.4	97.8		
	(女)	104.5	98.6		
	悪性新生物(男)	101.0	94.7		
	(女)	97.2	95.8		
	心疾患(男)	85.6	88.8		
	(女)	91.7	92.4		
	急性心筋梗塞(男)	120.1	116.1		
	(女)	149.5	126.6		
	脳血管疾患(男)	98.8	109.4		
	(女)	109.2	112.6		
	糖尿病(男)	107.2	106.8		
	(女)	85.0	102.5		
	肺炎(男)	103.4	102.0		
	(女)	123.9	116.5		
	肝疾患(男)	159.0	106.8		
	(女)	90.0	88.9		
	腎不全(男)	128.7	103.9		
	(女)	142.9	121.4		
ニーズ・デマンド指標	不慮の事故(男)	126.3	111.9		
	(女)	93.0	96.1		
	自殺(男)	139.9	114.5		
	(女)	127.7	91.2		
	1人当たり老人医療費	989.7	1,055.3		
	1人当たり国保医療費	439.6	409.9		
	入院計(男)	103.1	100.0		
	(女)	87.5	100.0		
	悪性新生物(男)	100.3	100.0		
	(女)	68.3	100.0		
	心疾患(男)	110.5	100.0		
	(女)	184.9	100.0		
	脳血管疾患(男)	61.0	100.0		
	(女)	92.8	100.0		
	精神疾患(男)	115.8	100.0		
	(女)	89.4	100.0		
	糖尿病(男)	118.2	100.0		
	(女)	105.9	100.0		
	腎疾患(男)	97.9	100.0		
	(女)	112.9	100.0		
	外来計(男)	116.4	100.0		
	(女)	106.0	100.0		
標準化受診比	悪性新生物(男)	110.7	100.0		
	(女)	95.6	100.0		
	心疾患(男)	132.5	100.0		
	(女)	148.0	100.0		
	脳血管疾患(男)	64.0	100.0		
	(女)	36.8	100.0		
	精神疾患(男)	94.4	100.0		
	(女)	84.0	100.0		
	糖尿病(男)	119.1	100.0		
	(女)	110.6	100.0		
	腎疾患(男)	90.9	100.0		
	(女)	91.3	100.0		

		※人口10万対		県全体の値との比較	
		指標値	県全体	←低い	高い→
県民意識・行動	健康診断受診率	59.9	67.6		
	医療機関受診を勧められたが行かなかった	10.0	6.8		
	保健指導を受けて実行	16.0	22.7		
	かかりつけ医を決めている	70.1	65.5		
	かかりつけ歯科医を決めている	60.5	61.7		
	かかりつけ薬局を決めている	49.1	42.8		
	不自由を感じる診療科目がない	24.6	33.7		
	定期的に通院する医療機関あり	56.9	54.3		
	自宅で最期を迎えたい	48.5	42.2		
	健康状態	35.3	37.0		
	睡眠	46.1	48.2		
	日常生活動作	44.9	46.0		
	仕事能力	44.3	44.9		
	自己評価	42.5	41.7		
	人間関係	49.1	51.2		
	異性愛	40.7	37.5		
	友人との交流	57.5	57.2		
	金銭関係	40.7	41.0		
	医療・福祉サービスの利用しやすさ	28.1	30.3		
サブライ指標（県医療施設機能等調査）※	交通アクセス	25.7	33.2		
	ICU	0.0	7.0		
	HCU	7.0	3.6		
	緩和ケア専用病床数	11.7	11.4		
	人工腎臓（透析）装置	4.7	5.5		
	患者搬送車	4.7	8.9		
	自家発電装置	11.7	19.5		
	リハビリ	6	19		
	脳血管リハⅠ	4.7	3.7		
	運動器リハⅠ	5.9	8.8		
	肺がん検診	9.4	11.2		
	胃がん検診	15.2	17.1		
	大腸がん検診	12.9	12.9		
	呼吸器がん手術	2.3	1.0		
	上部がん手術（食道・胃）	2.3	3.4		
	下部がん手術（大腸・直腸）	3.5	3.5		
	乳がん手術	2.3	2.3		
	子宮がん手術	0.0	0.7		
	胸腔鏡下手術	2.3	1.3		
	内視鏡下手術	4.7	7.5		
	t-P A（血栓溶解療法）	2.3	2.2		
	PTCA（経皮経管的冠動脈形成術）	2.3	1.3		
	認知症（BPSDを含む）	19.9	24.6		
	PTSD（心的外傷後ストレス障害）	5.9	5.5		
	精神科急患の身体合併症患者発生時連携医療施設	5.9	6.5		
	糖尿病教育入院	5.9	8.9		
	禁煙外来	9.4	10.4		
	在宅医療・訪問看護	23.4	28.6		
	在宅看取り	11.7	12.6		
	地域連携診療計画管理の届出	5.9	3.9		
	退院時カンファレンス	11.7	18.3		
施設※	病院数（医療施設調査）	9.4	15.3		
	有床診療所数（ " ）	19.9	21.6		
	無床診療所数（ " ）	59.7	63.9		
	歯科診療所（ " ）	36.3	49.4		
	病床数（ " ）	1,983.9	2,415.6		
医療従事者※	医師数（衛生統計年報）	158.2	257.8		
	歯科医師数（ " ）	50.8	77.6		
	薬剤師数（ " ）	140.9	182.4		
	保健師数（看護関係者の現状）	48.5	52.8		
	助産師数（ " ）	11.5	33.2		
	看護師数（ " ）	988.6	1,215.6		
	准看護師数（ " ）	622.5	608.8		

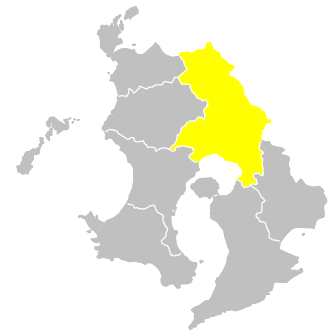
- 女性のQOLが低い。高齢化率が高く、高齢者単身・夫婦世帯の割合が高い。
- SMRは男性は腎不全が高く、女性は急性心筋梗塞が高い。また、男女とも自殺が高くなっている。標準化受診比は、男女ともに入院・外来で心疾患が高い。
- 医療施設数や医療従事者数が少ない。

始良・伊佐保健医療圏の地域診断

基本指標

- 人口：238,167人 ○面積：1,371.3km²
○出生数：2,117人 ○死亡数：2,960人
○構成市町村：霧島市，伊佐市，始良市，湧水町

(注)県全体を基準として、左方向が県平均より「低い」、
右方向が県平均より「高い」ことを表しており、幅が
大きいほど県平均との差が大きい。



県全体の値との比較

		指標値	県全体	←低い		高い→	
上位指標	健康寿命(男)	79.6	78.7				
	(女)	84.0	83.7				
	65歳未満死亡割合(男)	14.4	14.6				
	(女)	6.9	6.4				
基本指標	QOL(男)	36.5	35.9				
	(女)	35.7	35.8				
アウトカム指標	出生率	8.9	8.6				
	死亡率	12.4	13.0				
	合計特殊出生率(H23～H27)	1.71	1.65				
	高齢化率	28.7	29.4				
	高齢単身世帯割合	14.9	15.3				
	高齢夫婦世帯割合	14.5	14.0				
	全死因(男)	97.2	97.8				
	(女)	94.5	98.6				
	悪性新生物(男)	91.4	94.7				
	(女)	93.1	95.8				
S M R (標準化死亡比)	心疾患(男)	95.8	88.8				
	(女)	95.6	92.4				
	急性心筋梗塞(男)	116.8	116.1				
	(女)	124.4	126.6				
	脳血管疾患(男)	102.2	109.4				
	(女)	113.1	112.6				
	糖尿病(男)	109.8	106.8				
	(女)	82.4	102.5				
	肺炎(男)	117.5	102.0				
	(女)	127.4	116.5				
ニーズ・デマンド指標	肝疾患(男)	96.7	106.8				
	(女)	94.2	88.9				
	腎不全(男)	97.8	103.9				
	(女)	116.3	121.4				
	不慮の事故(男)	115.6	111.9				
	(女)	96.0	96.1				
	自殺(男)	131.2	114.5				
	(女)	81.6	91.2				
	1人当たり老人医療費	1,093.3	1,055.3				
	1人当たり国保医療費	429.7	409.9				
標準化受診比	入院計(男)	100.4	100.0				
	(女)	105.3	100.0				
	悪性新生物(男)	95.6	100.0				
	(女)	104.1	100.0				
	心疾患(男)	76.9	100.0				
	(女)	151.5	100.0				
	脳血管疾患(男)	90.1	100.0				
	(女)	107.1	100.0				
	精神疾患(男)	107.6	100.0				
	(女)	108.2	100.0				
	糖尿病(男)	100.8	100.0				
	(女)	100.4	100.0				
	腎疾患(男)	127.7	100.0				
	(女)	112.3	100.0				
	外来計(男)	101.8	100.0				
	(女)	101.5	100.0				
	悪性新生物(男)	91.4	100.0				
	(女)	104.6	100.0				
	心疾患(男)	76.8	100.0				
	(女)	77.8	100.0				
	脳血管疾患(男)	95.2	100.0				
	(女)	112.9	100.0				
	精神疾患(男)	108.4	100.0				
	(女)	104.3	100.0				
	糖尿病(男)	101.6	100.0				
	(女)	101.9	100.0				
	腎疾患(男)	115.1	100.0				
	(女)	106.8	100.0				

県全体の値との比較

※人口10万対		指標値	県全体	←低い		高い→	
県民意識・行動	健康診断受診率	74.4	67.6				
	医療機関受診を勧められたが行かなかった	5.3	6.8				
県民意識・行動指標	保健指導を受けて実行	22.1	22.7				
	かかりつけ医を決めている	69.8	65.5				
	かかりつけ歯科医を決めている	66.2	61.7				
	かかりつけ薬局を決めている	45.7	42.8				
	不自由を感じる診療科目がない	34.8	33.7				
	定期的に通院する医療機関あり	56.4	54.3				
	自宅で最期を迎えたい	45.7	42.2				
	健康状態	38.4	37.0				
	睡眠	45.4	48.2				
	日常生活動作	46.0	46.0				
満足度	仕事能力	45.7	44.9				
	自己評価	45.7	41.7				
	人間関係	53.0	51.2				
	異性愛	39.6	37.5				
	友人との交流	60.4	57.2				
	金銭関係	42.7	41.0				
	医療・福祉サービスの利用しやすさ	29.3	30.3				
	交通アクセス	29.3	33.2				
施設設備	ICU	1.3	7.0				
	HCU	0.0	3.6				
	緩和ケア専用病床数	25.2	11.4				
	人工腎臓(透析)装置	5.5	5.5				
	患者搬送車	8.8	8.9				
	自家発電装置	18.5	19.5				
	リハビリ	22	19				
	脳血管リハⅠ	5.5	3.7				
	運動器リハⅠ	10.1	8.8				
検査・手術の実施状況	肺がん検診	10.9	11.2				
	胃がん検診	18.5	17.1				
	大腸がん検診	12.2	12.9				
	呼吸器がん手術	0.4	1.0				
	上部がん手術(食道・胃)	2.1	3.4				
	下部がん手術(大腸・直腸)	2.9	3.5				
	乳がん手術	0.4	2.3				
	子宮がん手術	0.0	0.7				
	胸腔鏡下手術	0.4	1.3				
	内視鏡下手術	6.7	7.5				
その他	t-P A(血栓溶解療法)	2.5	2.2				
	PTCA(経皮経管的冠動脈形成術)	0.8	1.3				
	認知症(BPSDを含む)	23.5	24.6				
	PTSD(心的外傷後ストレス障害)	3.4	5.5				
	精神科急患の身体合併症患者発生時連携医療施設	5.9	6.5				
	糖尿病教育入院	8.8	8.9				
	禁煙外来	10.9	10.4				
	在宅医療・訪問看護	34.8	28.6				
	在宅看取り	18.1	12.6				
	地域連携診療計画管理の届出	1.7	3.9				
施設※	退院時カンファレンス	20.2	18.3				
	病院数(医療施設調査)	13.9	15.3				
	有床診療所数(")	23.9	21.6				
	無床診療所数(")	57.9	63.9				
	歯科診療所(")	43.2	49.4				
医療従事者※	病床数(")	2,616.7	2,415.6				
	医師数(衛生統計年報)	181.5	257.8				
	歯科医師数(")	59.9	77.6				
	薬剤師数(")	155.3	182.4				
	保健師数(看護関係者の現状)	46.2	52.8				
	助産師数(")	23.7	33.2				
	看護師数(")	1,209.1	1,215.6				
	准看護師数(")	606.9	608.8				

- 健康寿命が高い。
- 全体的に、SMR，標準化受診比ともに県平均並である。
- 医療従事者数が少ない。在宅の看取りを行う施設の割合が高い。

曾於保健医療圏の地域診断

基本指標

- 人口：81,277人 ○面積：781.1km²
- 出生数：600人 ○死亡数：1,341人
- 構成市町村：曾於市，志布志市，大崎町

(注)県全体を基準として、左方向が県平均より「低い」、
右方向が県平均より「高い」ことを表しており、幅が
大きいほど県平均との差が大きい。



県全体の値との比較

		指標値	県全体	←低い		高い→	
上位指標	健康寿命(男)	78.0	78.7				
	(女)	83.8	83.7				
	65歳未満死亡割合(男)	12.3	14.6				
	(女)	4.3	6.4				
	QOL(男)	36.0	35.9				
基本指標	(女)	35.6	35.8				
	出生率	7.4	8.6				
	死亡率	16.5	13.0				
	合計特殊出生率(H23～H27)	1.82	1.65				
	高齢化率	35.5	29.4				
	高齢単身世帯割合	19.7	15.3				
	高齢夫婦世帯割合	18.1	14.0				
アウトカム指標 (S M R 標準化死亡比)	全死因(男)	109.4	97.8				
	(女)	105.1	98.6				
	悪性新生物(男)	97.9	94.7				
	(女)	100.1	95.8				
	心疾患(男)	115.9	88.8				
	(女)	115.1	92.4				
	急性心筋梗塞(男)	150.9	116.1				
	(女)	136.0	126.6				
	脳血管疾患(男)	121.2	109.4				
	(女)	110.2	112.6				
	糖尿病(男)	112.1	106.8				
	(女)	111.9	102.5				
	肺炎(男)	116.0	102.0				
	(女)	122.7	116.5				
	肝疾患(男)	111.0	106.8				
	(女)	98.9	88.9				
	腎不全(男)	112.3	103.9				
	(女)	154.7	121.4				
	不慮の事故(男)	151.7	111.9				
	(女)	109.6	96.1				
	自殺(男)	166.9	114.5				
	(女)	130.4	91.2				
ニーズ・デマンド指標	1人当たり老人医療費	923.5	1,055.3				
	1人当たり国保医療費	406.0	409.9				
標準化受診比	入院計(男)	91.0	100.0				
	(女)	91.6	100.0				
	悪性新生物(男)	98.7	100.0				
	(女)	102.2	100.0				
	心疾患(男)	113.6	100.0				
	(女)	197.6	100.0				
	脳血管疾患(男)	111.7	100.0				
	(女)	76.5	100.0				
	精神疾患(男)	83.0	100.0				
	(女)	96.1	100.0				
	糖尿病(男)	60.8	100.0				
	(女)	135.3	100.0				
	腎疾患(男)	124.4	100.0				
	(女)	50.9	100.0				
	外来計(男)	94.2	100.0				
	(女)	91.3	100.0				
	悪性新生物(男)	91.6	100.0				
	(女)	80.9	100.0				
	心疾患(男)	80.3	100.0				
	(女)	96.5	100.0				
	脳血管疾患(男)	90.7	100.0				
	(女)	78.8	100.0				
	精神疾患(男)	94.0	100.0				
	(女)	101.6	100.0				
	糖尿病(男)	103.4	100.0				
	(女)	108.4	100.0				
	腎疾患(男)	94.8	100.0				
	(女)	95.5	100.0				

県全体の値との比較

※人口10万対		指標値	県全体	←低い		高い→	
県民意識・行動指標	県民意識・行動	健康診断受診率	66.9	67.6			
		医療機関受診を勧められたが行かなかった	9.7	6.8			
		保健指導を受けて実行	23.3	22.7			
		かかりつけ医を決めている	68.8	65.5			
		かかりつけ歯科医を決めている	60.4	61.7			
		かかりつけ薬局を決めている	46.1	42.8			
		不自由を感じる診療科目がない	17.5	33.7			
		定期的に通院する医療機関あり	58.4	54.3			
		自宅で最期を迎えたい	37.0	42.2			
	満足度	健康状態	35.7	37.0			
		睡眠	51.3	48.2			
		日常生活動作	43.5	46.0			
		仕事能力	38.3	44.9			
		自己評価	41.6	41.7			
		人間関係	48.7	51.2			
		異性愛	35.7	37.5			
		友人との交流	55.2	57.2			
		金銭関係	39.6	41.0			
		医療・福祉サービスの利用しやすさ	26.6	30.3			
		交通アクセス	20.1	33.2			
サプライ指標（県医療施設機能等調査）※	施設設備	ICU	0.0	7.0			
		HCU	0.0	3.6			
		緩和ケア専用病床数	0.0	11.4			
		人工腎臓（透析）装置	2.5	5.5			
		患者搬送車	7.4	8.9			
		自家発電装置	17.2	19.5			
		リハビリ	10	19			
		脳血管リハⅠ	0.0	3.7			
		運動器リハⅠ	4.9	8.8			
	検診・手術の実施状況	肺がん検診	7.4	11.2			
		胃がん検診	12.3	17.1			
		大腸がん検診	8.6	12.9			
		呼吸器がん手術	0.0	1.0			
		上部がん手術（食道・胃）	1.2	3.4			
		下部がん手術（大腸・直腸）	1.2	3.5			
		乳がん手術	0.0	2.3			
		子宮がん手術	0.0	0.7			
		胸腔鏡下手術	0.0	1.3			
		内視鏡下手術	2.5	7.5			
		t-P A（血栓溶解療法）	1.2	2.2			
		PTCA（経皮経管的冠動脈形成術）	0.0	1.3			
	その他	認知症（BPSDを含む）	19.7	24.6			
		PTSD（心的外傷後ストレス障害）	4.9	5.5			
		精神科急患の身体合併症患者発生時連携医療施設	4.9	6.5			
		糖尿病教育入院	6.2	8.9			
		禁煙外来	4.9	10.4			
		在宅医療・訪問看護	14.8	28.6			
		在宅看取り	11.1	12.6			
		地域連携診療計画管理の届出	3.7	3.9			
		退院時カンファレンス	9.8	18.3			
施設※	病院数（医療施設調査）	病院数（医療施設調査）	11.1	15.3			
		有床診療所数（ " ）	12.3	21.6			
		無床診療所数（ " ）	51.7	63.9			
		歯科診療所（ " ）	36.9	49.4			
		病床数（ " ）	1,474.0	2,415.6			
	医療従事者※	医師数（衛生統計年報）	112.9	257.8			
		歯科医師数（ " ）	49.8	77.6			
		薬剤師数（ " ）	118.9	182.4			
		保健師数（看護関係者の現状）	53.4	52.8			
		助産師数（ " ）	0.0	33.2			
		看護師数（ " ）	708.8	1,215.6			
		准看護師数（ " ）	560.7	608.8			

- 高齢化率が高く、高齢者単身・夫婦世帯の割合が高い。
- SMRは全体的に高く、標準化受診比は全体に低い。
- 医療施設数、検診・手術の実施状況、医療従事者数が少ない。

肝属保健医療圏の地域診断

基本指標

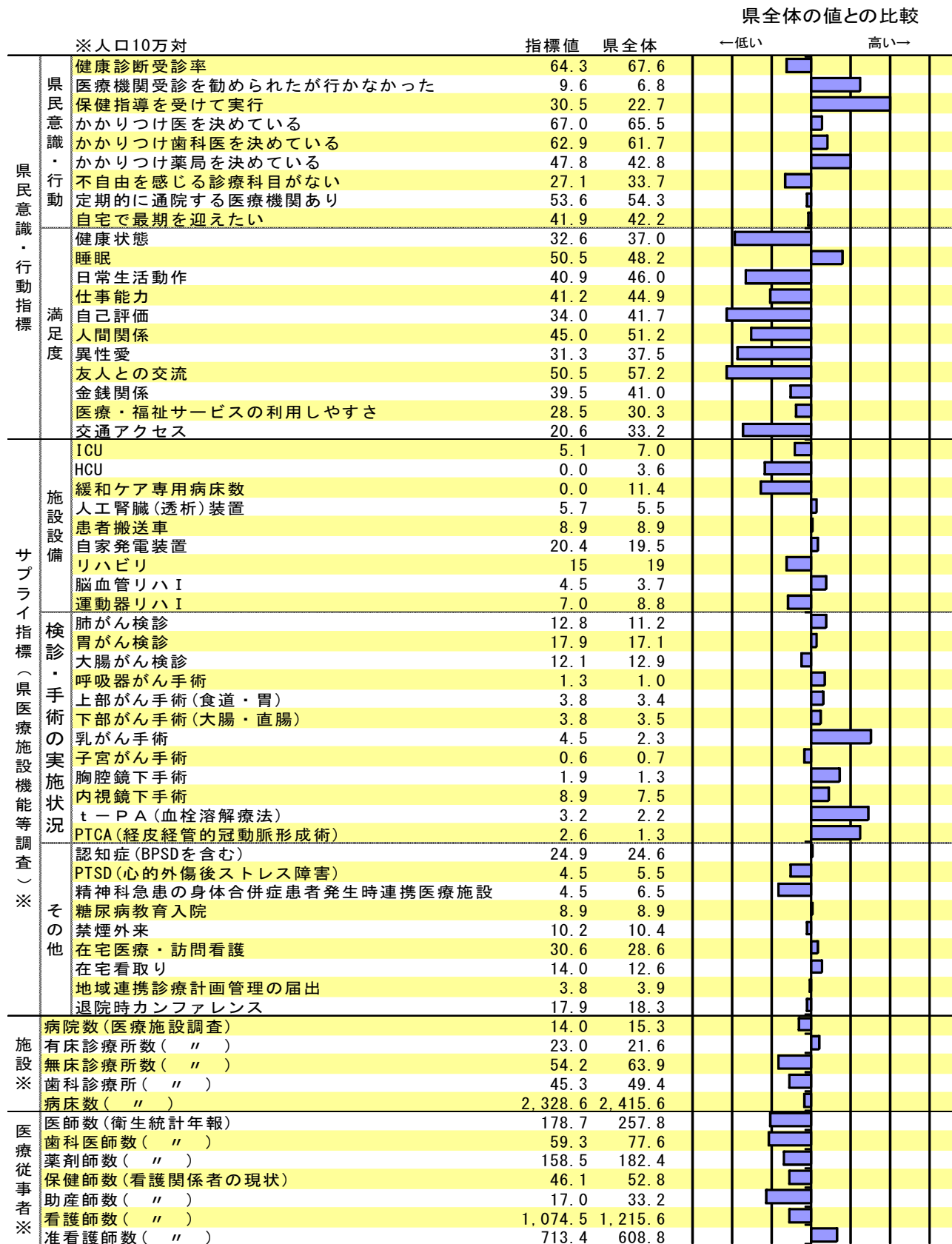
- 人口：156,787人 ○面積：1,322.9km²
○出生数：1,383人 ○死亡数：2,308人
○構成市町村：鹿屋市，垂水市，東串良町，錦江町，
南大隅町，肝付町

(注)県全体を基準として，左方向が県平均より「低い」，
右方向が県平均より「高い」ことを表しており，幅が
大きいほど県平均との差が大きい。



県全体の値との比較

		指標値	県全体	←低い		高い→	
上位指標	健康寿命(男)	77.8	78.7				
	(女)	82.9	83.7				
	65歳未満死亡割合(男)	14.7	14.6				
	(女)	6.2	6.4				
	QOL(男)	35.6	35.9				
基本指標	(女)	35.1	35.8				
	出生率	8.8	8.6				
	死亡率	14.7	13.0				
	合計特殊出生率(H23～H27)	1.91	1.65				
	高齢化率	31.8	29.4				
アウトカム指標	高齢単身世帯割合	17.2	15.3				
	高齢夫婦世帯割合	15.6	14.0				
	全死因(男)	99.4	97.8				
	(女)	101.4	98.6				
	悪性新生物(男)	95.0	94.7				
S M R (標準化死亡比)	(女)	98.2	95.8				
	心疾患(男)	86.4	88.8				
	(女)	93.1	92.4				
	急性心筋梗塞(男)	117.4	116.1				
	(女)	117.4	126.6				
ニーズ・デマンス指標	脳血管疾患(男)	111.5	109.4				
	(女)	121.2	112.6				
	糖尿病(男)	102.5	106.8				
	(女)	100.8	102.5				
	肺炎(男)	85.5	102.0				
標準化受診比	(女)	93.4	116.5				
	肝疾患(男)	121.4	106.8				
	(女)	120.1	88.9				
	腎不全(男)	104.5	103.9				
	(女)	131.1	121.4				
	不慮の事故(男)	121.2	111.9				
	(女)	110.7	96.1				
	自殺(男)	107.6	114.5				
	(女)	82.2	91.2				
	1人当たり老人医療費	954.4	1,055.3				
	1人当たり国保医療費	380.7	409.9				
	入院計(男)	93.7	100.0				
	(女)	92.1	100.0				
	悪性新生物(男)	106.7	100.0				
	(女)	105.9	100.0				
	心疾患(男)	183.2	100.0				
	(女)	133.7	100.0				
	脳血管疾患(男)	109.2	100.0				
	(女)	97.2	100.0				
	精神疾患(男)	97.5	100.0				
	(女)	90.2	100.0				
	糖尿病(男)	62.3	100.0				
	(女)	92.2	100.0				
	腎疾患(男)	57.0	100.0				
	(女)	100.0	100.0				
	外来計(男)	94.4	100.0				
	(女)	93.1	100.0				
	悪性新生物(男)	102.4	100.0				
	(女)	86.8	100.0				
	心疾患(男)	116.9	100.0				
	(女)	91.0	100.0				
	脳血管疾患(男)	83.4	100.0				
	(女)	81.2	100.0				
	精神疾患(男)	93.3	100.0				
	(女)	92.7	100.0				
	糖尿病(男)	91.8	100.0				
	(女)	100.8	100.0				
	腎疾患(男)	80.6	100.0				
	(女)	95.1	100.0				



- 健康寿命やQOLが低い。高齢化率が高く、高齢者単身・夫婦世帯の割合が高い。
- SMRは男女ともに肺炎が低く、女性の肝疾患が高い。標準化受診比は男性の心疾患（入院）が高い。
- 医療施設数や医療従事者数が少ない。

熊毛保健医療圏の地域診断

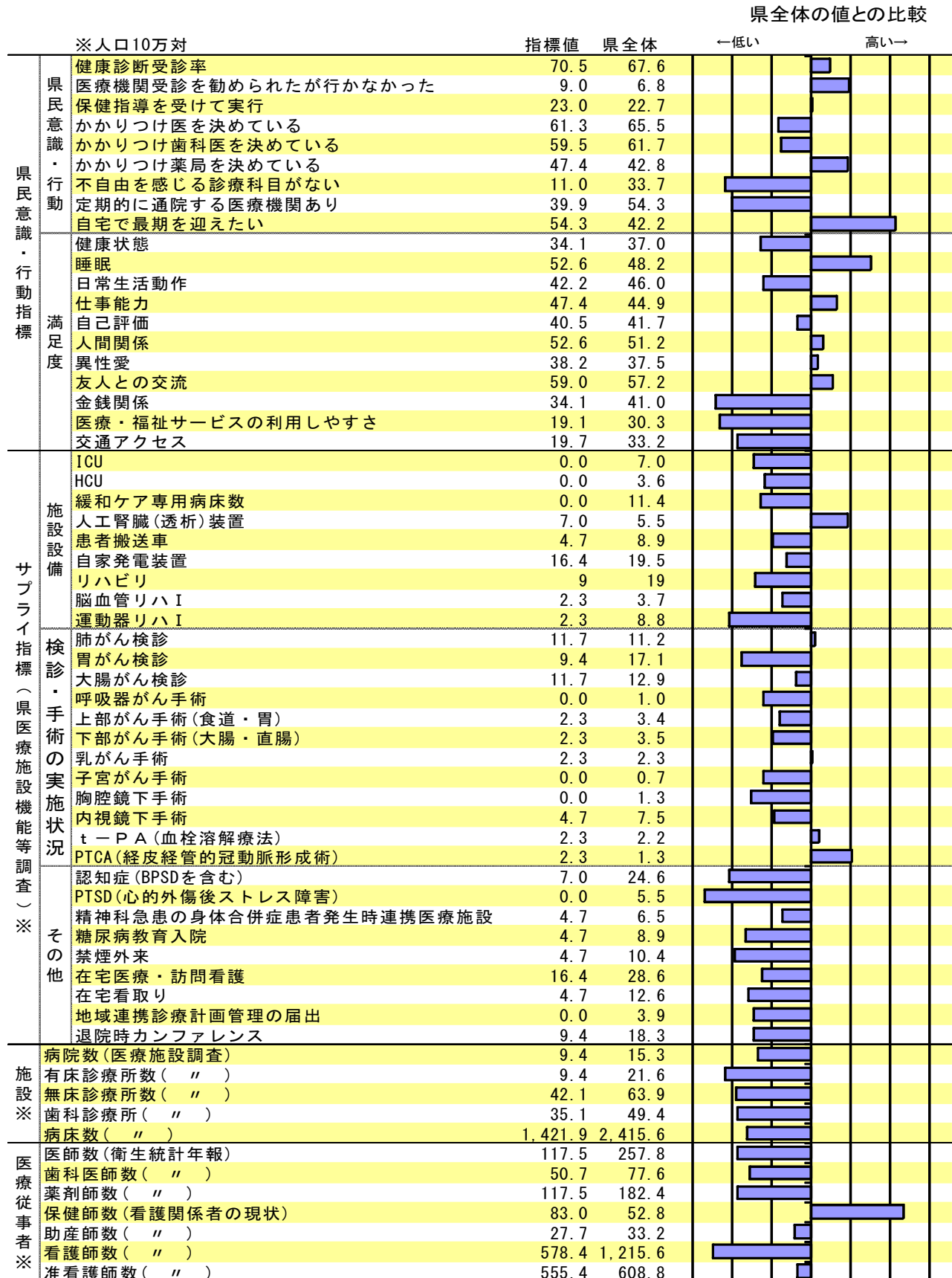
基本指標

- 人口：42,760人 ○面積：993.7km²
○出生数：357人 ○死亡数：634人
○構成市町村：西之表市，中種子町，南種子町，屋久島町



(注)県全体を基準として、左方向が県平均より「低い」、
右方向が県平均より「高い」ことを表しており、幅が
大きいほど県平均との差が大きい。

		指標値	県全体	県全体の値との比較			
				←低い			高い→
上位指標	健康寿命(男)	78.4	78.7				
	(女)	83.4	83.7				
	65歳未満死亡割合(男)	15.5	14.6				
	(女)	7.4	6.4				
QOL指標	QOL(男)	35.2	35.9				
	(女)	35.5	35.8				
基本指標	出生率	8.3	8.6				
	死亡率	14.8	13.0				
	合計特殊出生率(H23～H27)	2.11	1.65				
	高齢化率	33.5	29.4				
	高齢単身世帯割合	18.8	15.3				
	高齢夫婦世帯割合	15.6	14.0				
アウトカム指標 (標準化死亡比)	SMR						
	全死因(男)	109.3	97.8				
	(女)	100.8	98.6				
	悪性新生物(男)	105.6	94.7				
	(女)	96.2	95.8				
	心疾患(男)	104.2	88.8				
	(女)	97.2	92.4				
	急性心筋梗塞(男)	177.3	116.1				
	(女)	152.6	126.6				
	脳血管疾患(男)	102.2	109.4				
	(女)	89.1	112.6				
	糖尿病(男)	106.5	106.8				
	(女)	71.6	102.5				
	肺炎(男)	125.4	102.0				
	(女)	104.8	116.5				
	肝疾患(男)	110.0	106.8				
	(女)	67.4	88.9				
	腎不全(男)	88.9	103.9				
	(女)	70.1	121.4				
	不慮の事故(男)	140.4	111.9				
	(女)	114.2	96.1				
	自殺(男)	142.2	114.5				
	(女)	104.4	91.2				
	1人当たり老人医療費	876.7	1,055.3				
	1人当たり国保医療費	340.3	409.9				
ニーズ・デマンド指標 (標準化受診比)	入院計(男)	91.3	100.0				
	(女)	87.6	100.0				
	悪性新生物(男)	127.9	100.0				
	(女)	93.9	100.0				
	心疾患(男)	140.0	100.0				
	(女)	24.0	100.0				
	脳血管疾患(男)	105.2	100.0				
	(女)	72.2	100.0				
	精神疾患(男)	60.2	100.0				
	(女)	68.6	100.0				
	糖尿病(男)	85.5	100.0				
	(女)	53.0	100.0				
	腎疾患(男)	90.6	100.0				
	(女)	99.7	100.0				
	外来計(男)	66.6	100.0				
	(女)	64.6	100.0				
	悪性新生物(男)	82.2	100.0				
	(女)	74.3	100.0				
	心疾患(男)	76.8	100.0				
	(女)	74.4	100.0				
	脳血管疾患(男)	69.1	100.0				
	(女)	40.4	100.0				
	精神疾患(男)	56.2	100.0				
	(女)	60.2	100.0				
	糖尿病(男)	64.8	100.0				
	(女)	69.3	100.0				
	腎疾患(男)	65.0	100.0				
	(女)	89.4	100.0				

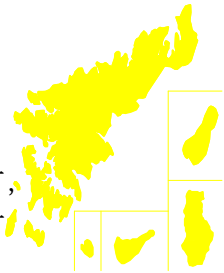


- 65歳未満死亡割合，合計特殊出生率が高い。
- 男性の悪性新生物はSMR，標準化受診比ともに高い。標準化受診比は全体的に低い。
- 医療施設数や医療従事者数が少ない。在宅医療・訪問看護を行う施設の割合が低い。

奄美保健医療圏の地域診断

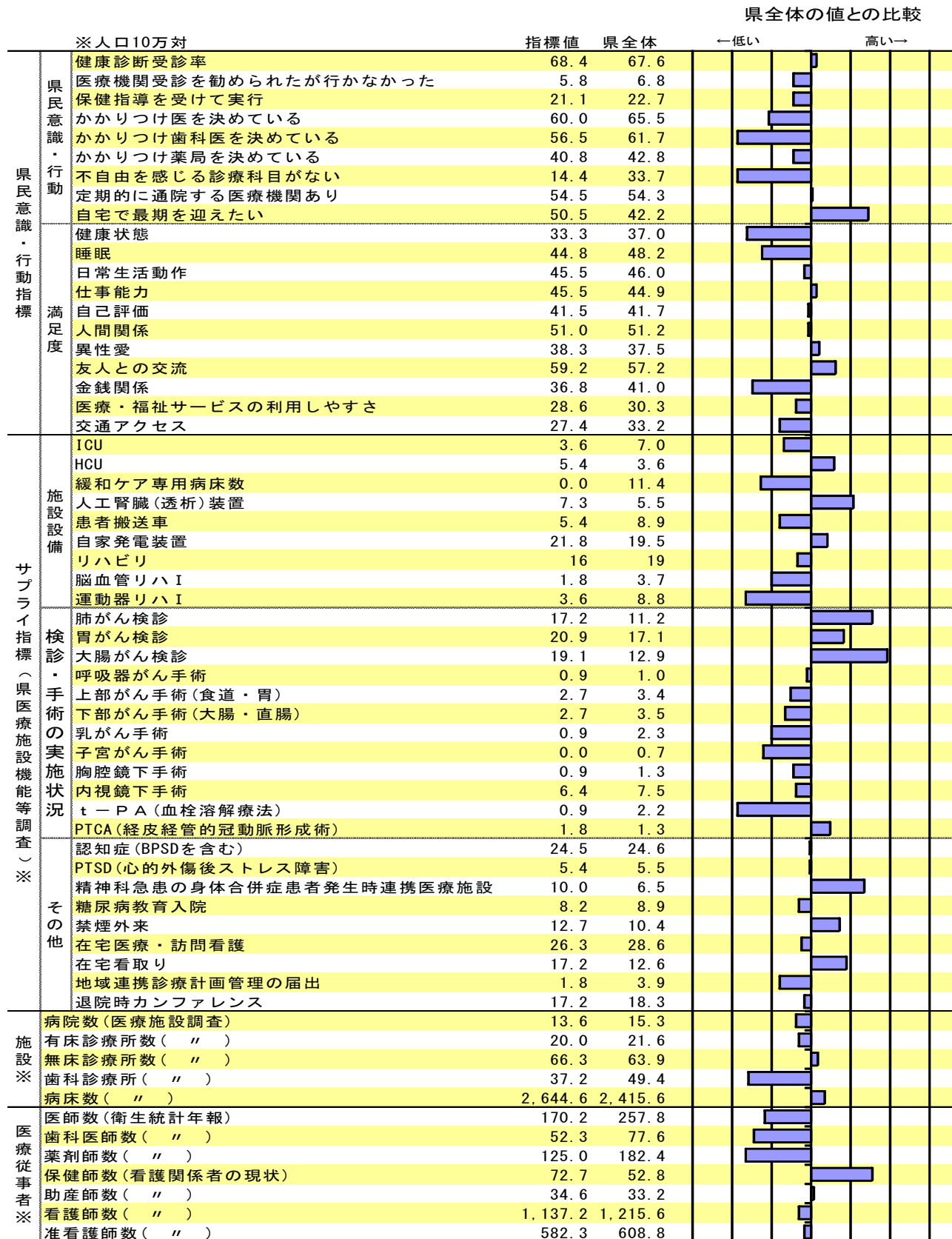
基本指標

- 人口：110,147人 ○面積：1,240.2km²
○出生数：945人 ○死亡数：1,784人
○構成市町村：奄美市，大和村，宇検村，瀬戸内町，龍郷町，喜界町，
徳之島町，天城町，伊仙町，和泊町，知名町，与論町



(注)県全体を基準として、左方向が県平均より「低い」、
右方向が県平均より「高い」ことを表しており、幅が
大きいほど県平均との差が大きい。

		指標値	県全体	県全体の値との比較	
				←低い	高い→
上位指標	健康寿命(男)	76.3	78.7		
	(女)	82.0	83.7		
	65歳未満死亡割合(男)	19.9	14.6		
	(女)	6.8	6.4		
	QOL(男)	36.3	35.9		
基本指標	(女)	35.3	35.8		
	出生率	8.6	8.6		
	死亡率	16.2	13.0		
	合計特殊出生率(H23～H27)	2.22	1.65		
	高齢化率	31.3	29.4		
	高齢単身世帯割合	17.7	15.3		
	高齢夫婦世帯割合	12.9	14.0		
アウトカム指標	標準化死亡比(SMR)				
	全死因(男)	115.4	97.8		
	(女)	104.4	98.6		
	悪性新生物(男)	101.1	94.7		
	(女)	92.2	95.8		
	心疾患(男)	90.4	88.8		
	(女)	78.3	92.4		
	急性心筋梗塞(男)	138.3	116.1		
	(女)	118.7	126.6		
	脳血管疾患(男)	135.1	109.4		
	(女)	104.3	112.6		
	糖尿病(男)	99.0	106.8		
	(女)	79.4	102.5		
	肺炎(男)	96.1	102.0		
	(女)	97.8	116.5		
	肝疾患(男)	225.7	106.8		
	(女)	97.2	88.9		
	腎不全(男)	111.9	103.9		
	(女)	139.6	121.4		
	不慮の事故(男)	166.7	111.9		
	(女)	134.5	96.1		
	自殺(男)	152.1	114.5		
	(女)	74.1	91.2		
ニーズ・デマンド指標	1人当たり老人医療費	912.6	1,055.3		
	1人当たり国保医療費	322.3	409.9		
	入院計(男)	95.4	100.0		
	(女)	89.9	100.0		
	悪性新生物(男)	92.4	100.0		
	(女)	70.8	100.0		
	心疾患(男)	61.0	100.0		
	(女)	110.7	100.0		
	脳血管疾患(男)	86.0	100.0		
	(女)	126.5	100.0		
	精神疾患(男)	86.1	100.0		
	(女)	76.7	100.0		
	糖尿病(男)	91.1	100.0		
	(女)	155.3	100.0		
	腎疾患(男)	72.3	100.0		
	(女)	104.9	100.0		
	外来計(男)	80.5	100.0		
	(女)	69.9	100.0		
	悪性新生物(男)	71.9	100.0		
	(女)	67.9	100.0		
	心疾患(男)	76.1	100.0		
	(女)	75.2	100.0		
	脳血管疾患(男)	49.0	100.0		
	(女)	41.9	100.0		
	精神疾患(男)	81.1	100.0		
	(女)	70.4	100.0		
	糖尿病(男)	84.8	100.0		
	(女)	80.2	100.0		
	腎疾患(男)	73.5	100.0		
	(女)	70.7	100.0		



- 65歳未満死亡割合が高く、健康寿命が低い。
- SMRは男女ともに不慮の事故が高く、男性は肝疾患が高い。標準化受診比は全体的に低い。
- 医療従事者数が少ない。

【図表 1-3-101】圏域別人口動態等主要指標の状況

項目		鹿児島	南薩	川薩	出水	始良・伊佐	曾於	肝属	熊毛	奄美	県
人口動態等	総人口* (人)	679,508	135,668	118,476	85,387	238,167	81,277	156,787	42,760	110,147	1,648,177
	15歳未満 (人)	91,124	15,581	16,322	11,271	33,360	9,879	21,477	5,829	15,908	220,751
	15～64歳 (人)	402,297	70,949	65,142	45,811	135,662	42,526	85,023	22,588	59,760	929,758
	65歳以上 (人)	170,854	49,061	36,775	27,973	67,912	28,796	49,601	14,320	34,442	479,734
	人口構成*										
	15歳未満 (%)	13.7	11.5	13.8	13.3	14.1	12.2	13.8	13.6	14.4	13.5
	15～64歳 (%)	60.6	52.3	55.1	53.9	57.3	52.4	54.5	52.9	54.3	57.0
	65歳以上 (%)	25.7	36.2	31.1	32.9	28.7	35.5	31.8	33.5	31.3	29.4
	高齢単身世帯 (%)	12.5	20.1	16.8	17.1	14.9	19.7	17.2	18.8	17.7	15.3
	高齢夫婦世帯 (%)	11.9	17.5	14.6	16.3	14.5	18.1	15.6	15.6	12.9	14.0
	出生数・率										
	人	6,103	914	1,023	683	2,117	600	1,383	357	945	14,125
	(‰)	9.0	6.7	8.6	8.0	8.9	7.4	8.8	8.3	8.6	8.6
	合計特殊出生率 (H23～H27)	1.47	1.61	1.87	1.85	1.71	1.82	1.91	2.11	2.22	1.65
	死亡数・率										
	(人)	7,031	2,313	1,684	1,299	2,960	1,341	2,308	634	1,784	21,354
	(‰)	10.3	17.0	14.2	15.2	12.4	16.5	14.7	14.8	16.2	13.0
	65歳未満死亡数・割合										
	(人)	791	192	156	114	309	111	238	73	238	2,222
	(%)	11.3	8.3	9.3	8.8	10.4	8.3	10.3	11.5	13.3	10.4
	死産数・率										
	(胎)	160	22	30	19	55	15	41	6	31	379
	(‰)	25.5	23.5	28.5	27.1	25.3	24.4	28.8	16.5	31.8	26.1
	周産期死亡数・率										
	(胎・人)	24	3	8	0	8	2	8	1	4	58
	(‰)	3.9	3.3	7.8	0.0	3.8	3.3	5.8	2.8	4.2	4.1
医療費	死因別死亡数										
	悪性新生物 (人)	1,888	513	404	328	742	308	599	160	437	5,379
	心疾患 (人)	999	319	258	152	456	235	330	101	221	3,071
	脳血管疾患 (人)	720	292	199	105	305	134	220	57	189	2,221
	その他 (人)	3,424	1,189	823	714	1,457	664	1,159	316	937	10,683
	死因別死亡割合										
	悪性新生物 (%)	26.9	22.2	24.0	25.3	25.1	23.0	26.0	25.2	24.5	25.2
	心疾患 (%)	14.2	13.8	15.3	11.7	15.4	17.5	14.3	15.9	12.4	14.4
	脳血管疾患 (%)	10.2	12.6	11.8	8.1	10.3	10.0	9.5	9.0	10.6	10.4
	その他 (%)	48.7	51.4	48.9	55.0	49.2	49.5	50.2	49.8	52.5	50.0
	一人当たり後期高齢医療費 (千円)	1,139	1,154	1,019	990	1,093	924	954	877	913	1,055
	一人当たり国保医療費 (千円)	417	453	447	440	430	406	381	340	322	410
健康寿命	男性 (歳)	79.4	78.0	79.4	78.2	79.6	78.0	77.8	78.4	76.3	78.7
	女性 (歳)	84.0	83.5	83.6	84.0	84.0	83.8	82.9	83.4	82.0	83.7
QOL	男性	36.1	36.4	33.9	36.3	36.5	36.0	35.6	35.2	36.3	35.9
	女性	36.2	36.6	36.0	34.9	35.7	35.6	35.1	35.5	35.3	35.8

*総人口には年齢不詳を含む。人口構成の割合は、年齢不詳を除いて算出。